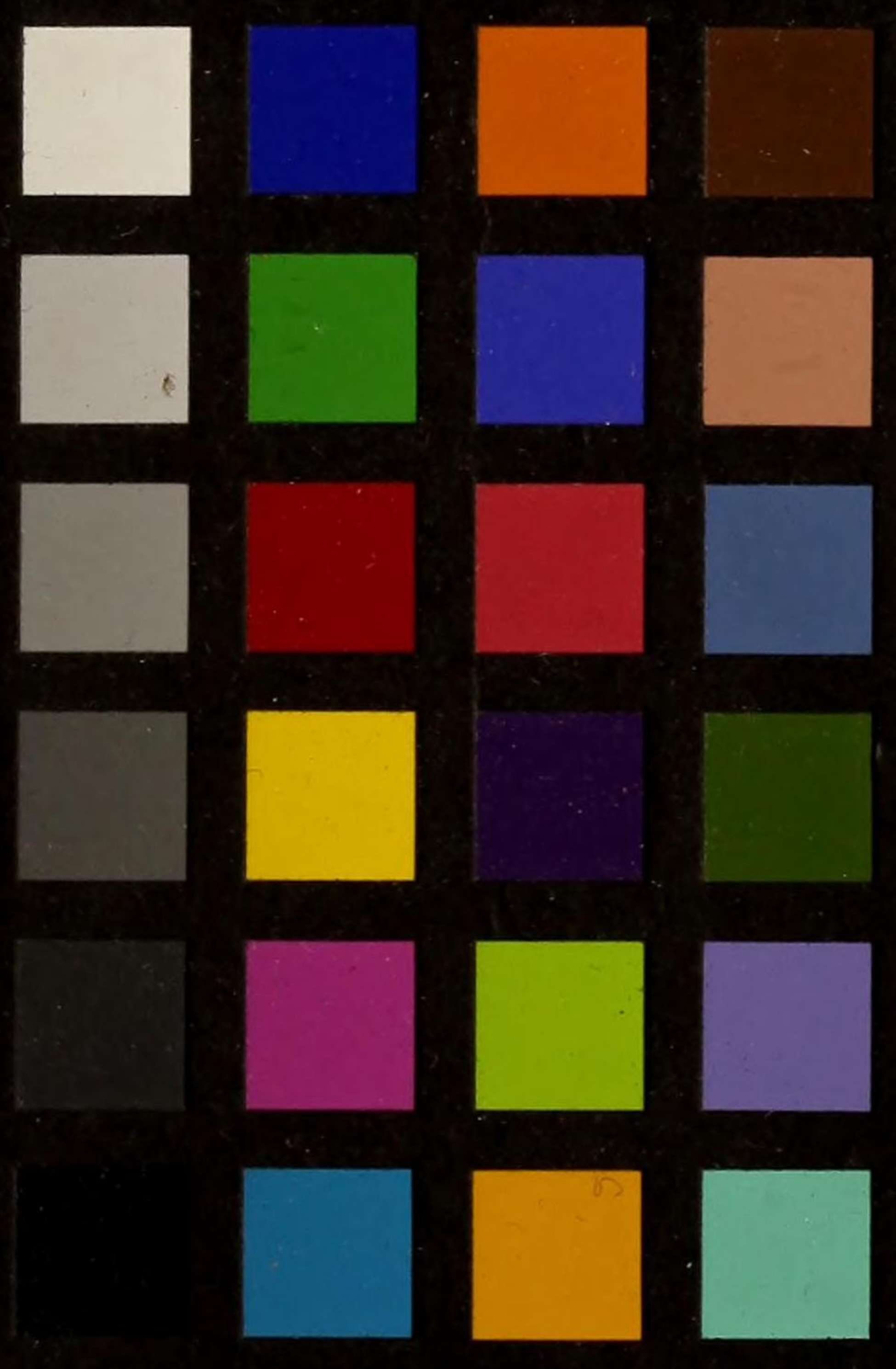
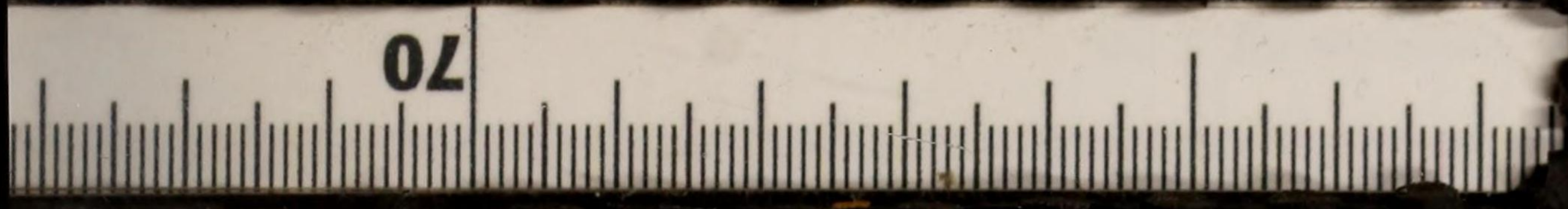


Small vertical text on the left edge, possibly a page number or binding mark.



(213)

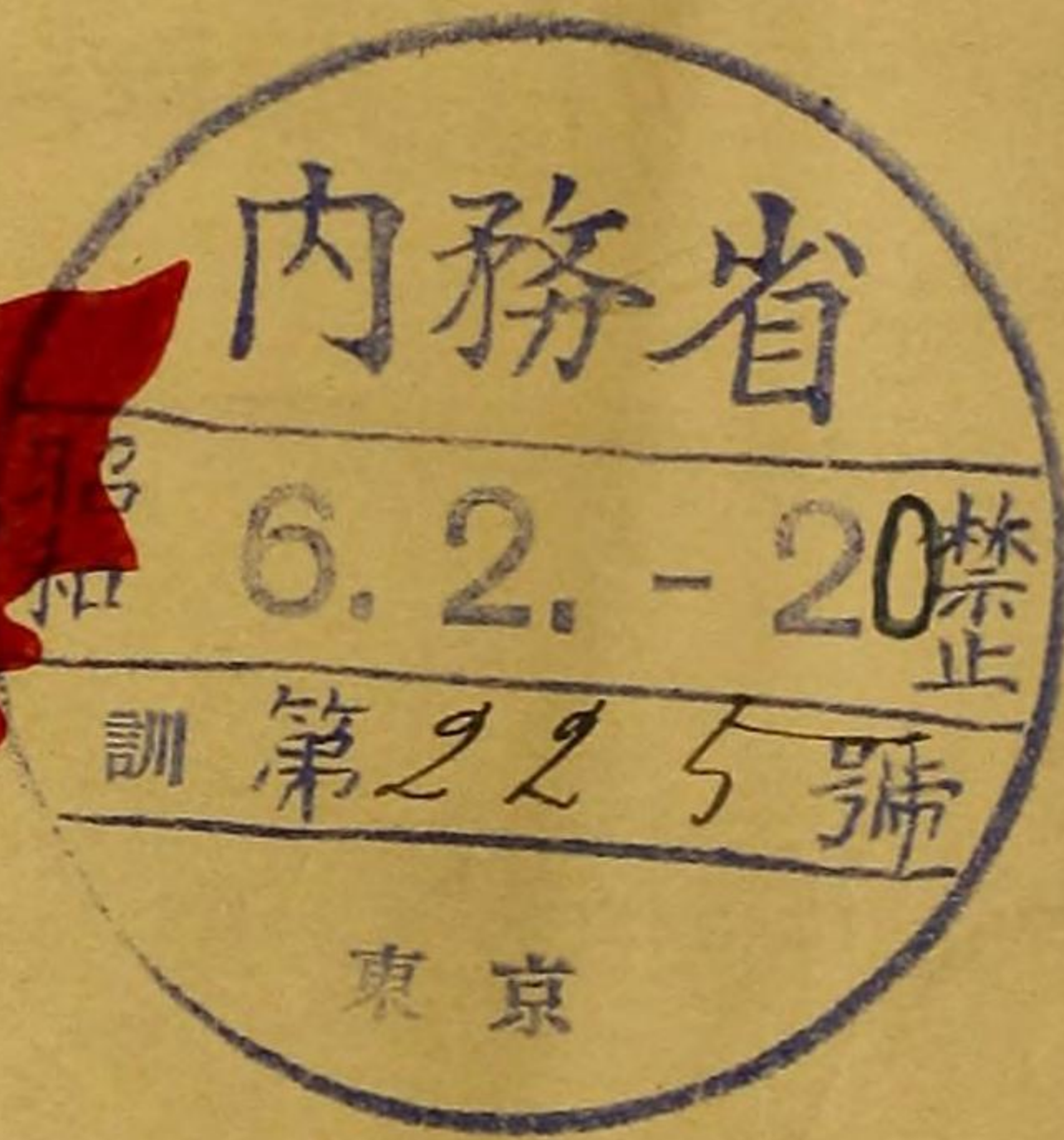
ロゾフスキー  
ヘツケルト 著



# プロフインテルン 第五回大會報告

1

禁止



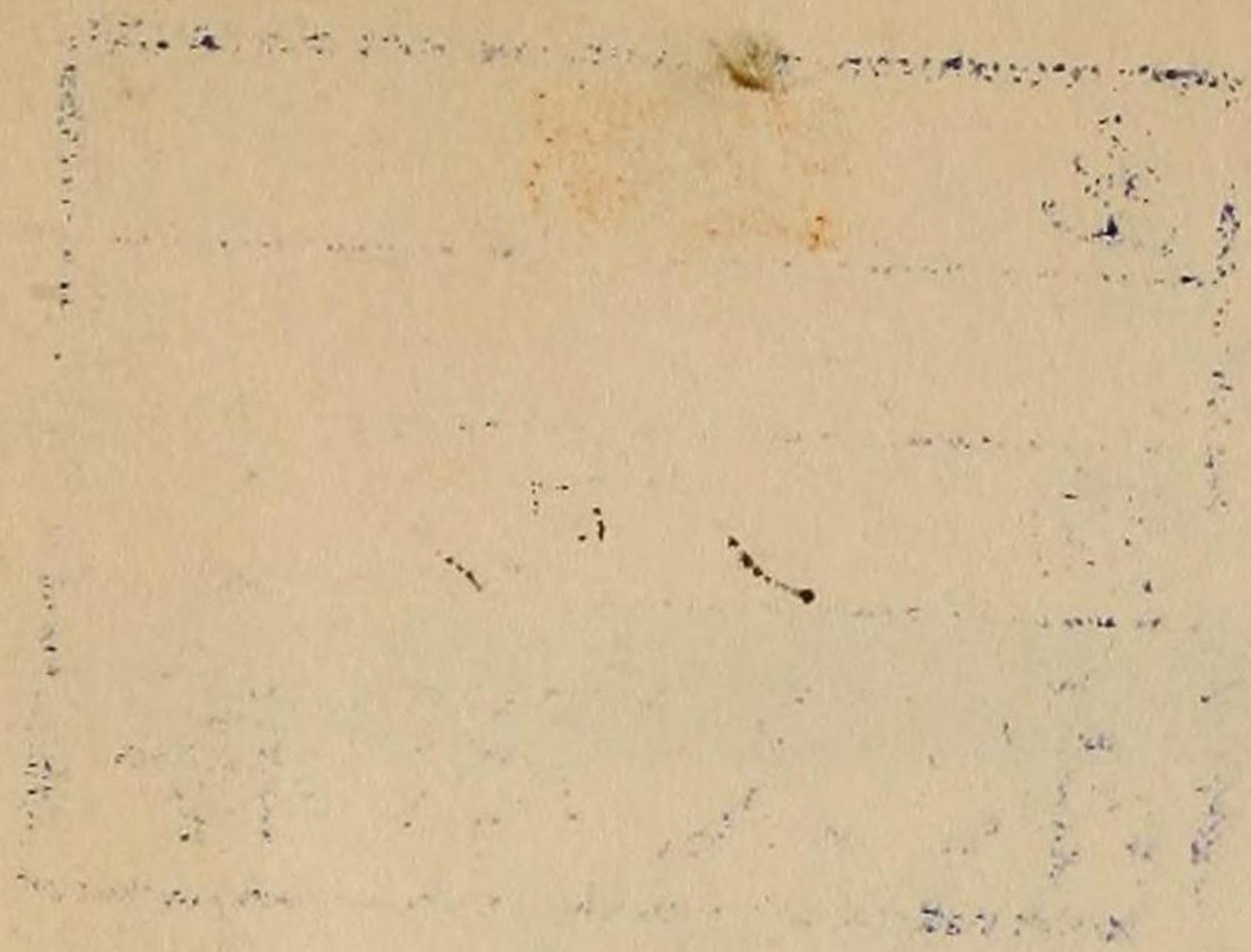
二  
十  
二  
丁  
日

予 松 静 崎 京 神  
葉 木 田 乙 城 子  
共 河 横 福 中 藤  
所 辺 葉 田 根 火



希望閣刊

函	安寧
號	308
永久保存	



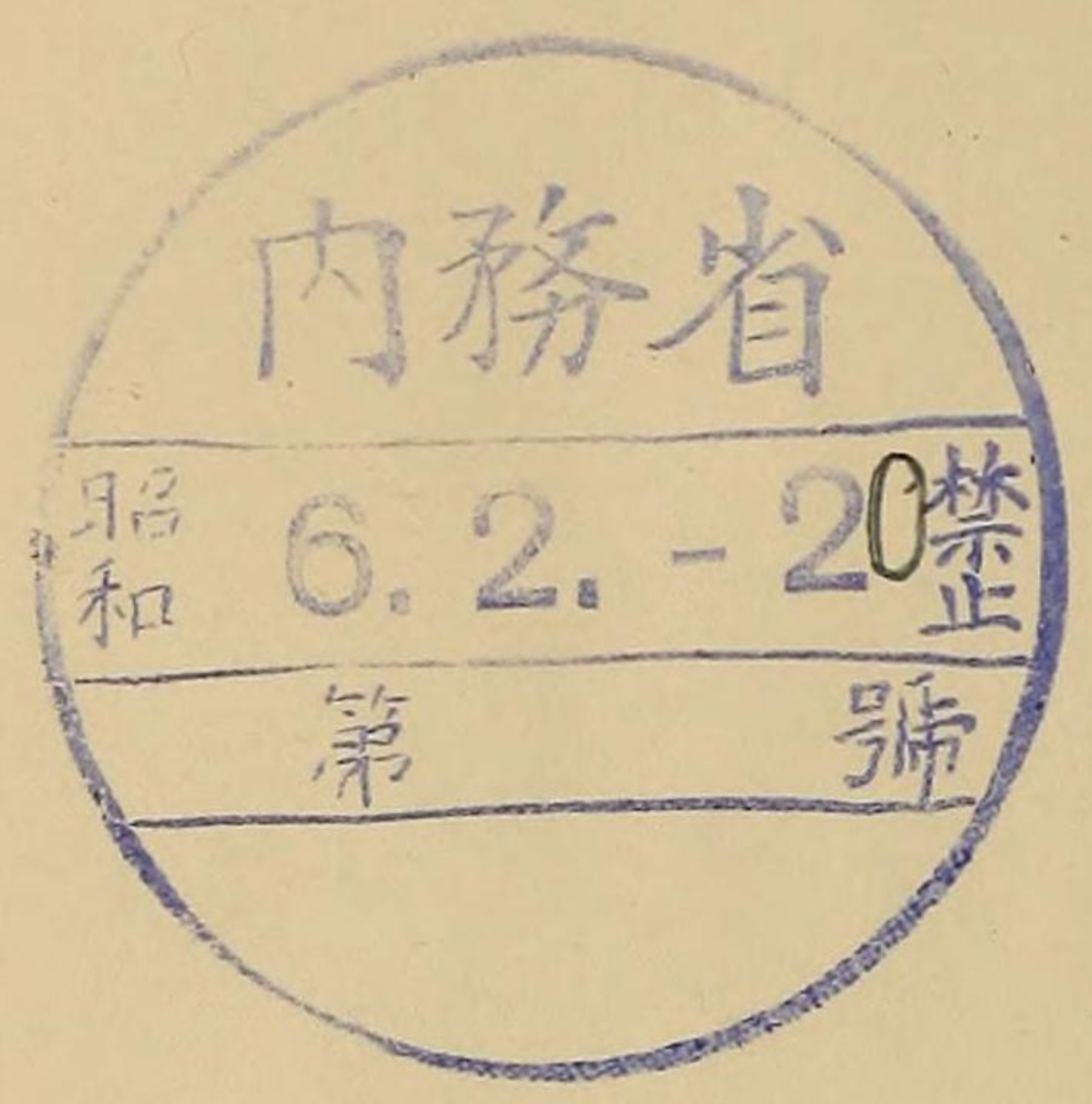


ロゾフスキー 著  
ヘツケルト

プロフインテルン第五回大會報告

Red International of Labor  
Unions. Congress (5th: 1930:  
Moscow, R.S.F.S.R.)

v. 1  
1931



希 望 閣 刊

HD6475  
.A2R416

1931

Vol 1  
copy 1  
Asian

Japan  
Cage

E

E

99-430119

## 譯 序

本書は、昨年八月―九月にモスコウに於て開かれた國際赤色労働組合第五回大會に於てなされた、ロゾフスキー及びヘツケルトの現情勢の下に於ける赤色労働組合の任務に關する報告、及びそれに基づいて採用されたテーゼを内容とする。第五回大會の意義、及び大會の經過については吾々は「インタナショナル」誌上に於て可成り詳細に取扱つた。この書のうちのロゾフスキーは恐慌深化の情勢と赤色労働組合の諸戰術について明確な指針を與ふるものであり、ヘツケルトは赤色組合の諸活動に關する自己批判、組合組織問題、××的反對派の活動等について補足してゐる。

なほこのテーゼは、かつて「インタナショナル」に發表したものであるが、聯關上吾々は敢えてここに再録する。

讀者諸君の精讀を望む。

一九三一年二月

編 輯 部





# 目次

## 一、世界恐慌、經濟闘争並びに革××労働組合

### 運動の任務

(ロゾフスキー)……………三

一、世界經濟恐慌、資本主義の××及び資本主義的矛盾の繁榮……………四

二、大衆失業、労働者階級の狀態及び國際改良主義……………一五

一、労働者階級の生活水準の低下……………一五

二、資本に奉仕する國際改良主義……………二

三、サヴェート同盟の躍進とサヴェート・プロレタリアートの幸福の増大……………三二

四、恐慌の情勢下に於ける經濟闘争、改良主義者の

ストライキ破り及び吾々の戰術……………三七

一、第四回大會以後のストライキ運動の特徴と特質……………三七

二、改良主義者のストライキ破り戰術と彼等の成功の原因……………四一

三、經濟闘争の指導に於ける吾々の弱點と缺陷……………五三

四、經濟闘争に於ける經濟と政治……………六四

五、國際赤色労働組合支部の組織的及び思想的情勢……………七七

一、新しい活動方法と新しい活動のテンポ……………七七

二、右翼日和見主義及び左翼的誤謬に抗して……………八七

六、戰術上の結論……………一〇四

七、要約……………一五〇

二、××的情勢の成熟期における労働組合の任務  
……………(ヘッケルト)……………一五五

三、世界恐慌、經濟闘争並びに××的労働組合

運動の任務……………一九七

——ロゾフスキー及びヘッケルトの報告に基づくテーゼ

一、世界資本主義の危機とプロレタリアートの状態……………一九九

一、經濟恐慌と労働者階級の生活水準に對する資本の攻撃……………一九九

二、サヴェート同盟における労働者階級の状态……………二〇三

- 三、資本主義攻勢の道具としてのアムステルダム……………二〇七
- 二、經濟闘争の組織化とプロレタリアートの××……………二二一
  - 一、國際赤色労働組合第四回大會と第五圓大會との間の時期における經濟闘争……………二二一
  - 二、經濟闘争の指導における吾々の弱點と缺陷……………二二二
  - 三、經濟闘争の×××……………二二四
- 三、國際赤色労働組合各支部の情勢と活動……………二二六
  - 一、成果、教訓、自己批判……………二二六
  - 二、右翼日和見主義及び「左翼的」誤謬に對する闘争……………二四〇
- 四、實踐的結論……………二四五
  - 一、經濟闘争の領域について……………二四七
  - 二、革命的労働組合運動の強化の領域について……………二五一
  - 三、闘争の國際化の領域について……………二五九
- 五、結 論……………二六一



# 世界恐慌、經濟鬭爭並びに

## ××的労働組合運動の任務

— 國際赤色労働組合第五回大會に於ける

同志ロゾフスキの報告—





國際赤色勞働組合第四回大會以來過ぎ去つた歲月はまる二ヶ年半にすぎないが、歴史の流れは極めて急速であつて、この短期間の間に演ぜられた事件は戦前資本主義の平和的・組織的發展の十五年から二十年の間に於けるよりもずつと多い。これらの事件は世界經濟並びに世界政治の分野に於て演ぜられたのである。これらの事件は、國際關係に本質的な變化を與へ、帝國主義世界と植民地世界との相互關係に新しい情勢を招來し、階級對立を激化し、相互に排斥し合ふ二つの體制、即ち資本主義的・搾取的體制と社會主義的・勤勞的體制との間の原則的不兩立性とその特徴とを明るみにおし出した。世界經濟恐慌はあらゆる內的及び外的矛盾を暴露し、幾多の新しい問題をまき起した。××的勞働組合運動は、それが客觀的情勢の分析の上に、又階級勢力の正確なる評價の上にその戰術を打ち建てるといふ點に於てこそ改良主義的勞働組合運動から區別されるのである、『事實を直視せよ』——これはイギリスの三つの政黨の何れもが新しい要求を掲げる場合異口同音に勞働者に向つて言ふ言葉である。では、吾々はしつかりと事實を直視して、それからあらゆる必要な結論を引き出そう。その場合吾々の結論がイギリス・ブルジョア・アジアのそれと一致しなくても、それはすでに吾々に何等の關係の



ないことである。すべてのイギリスの三政黨をして勝手にこのことを事實の罪に歸せさせておくがよい。それはさうと、かゝる事實は次の如きものである。(一)同一の程度に於てではないが、全世界の工業をも農業をも把えてゐるところの世界經濟恐慌が益々擴大深化してゐること。(二)サヴェー  
ト同盟の社會主義建設が暴風的な成長を示してゐること。(三)××的労働者鬭争の新しい強大な波  
がおしよせてゐること。(四)××地半××地には、暴動、民族戦争、××及び巨大なる階級鬭争が  
極度の緊張をもつて勃發してゐること。すべてこれらは、一目瞭然であるので、幾多のブルジョア的  
政治家及び經濟學者もそれが何であるかを認めざるをえず、將來を心配顔で見て、メランコリーに  
『もうおしまいだ』といふシェークスピアの言葉を發すべく餘儀なくされてゐる。では嚴然たる諸事  
實に目を轉じよう。

## 一 世界經濟恐慌、資本主義の××及び

### 資本主義的矛盾の繁榮

程度は同一ではないが現在全世界の經濟機構を震撼してゐる恐慌は、次の要因から構成されてゐる。

(一)一九二九年末に合衆國に勃發して、他の資本主義諸國をも席捲した激しい經濟恐慌。(二)すべ

ての農業國及び特に植民地を苦悶に引きこんだ慢性的農業恐慌。(三) 幾多の諸國(ポーランド、バルカン諸國等々)に於ける獨立的な恐慌。(四) アメリカ合衆國の恐慌の結果激化したところのイギリスの慢性的不況。その範圍から見てこの恐慌は世界恐慌である。といふわけは、この恐慌が僅かな例外を除いて全世界の上に擴大し、資本主義の一般的危機の上に發展してゐるからである。まだごく最近まではフランスがこの例外に屬してゐたが、現在ではこの國もまた一般的不況期に入りこみ、幾多の産業部門(特に自動車工業)に於て恐慌現象をともなつてゐる。

では世界經濟恐慌の根本特徴は何か? それは過剰生産恐慌であり、そしてこれは、一方に於て生産能力の不斷の増大、即ち老大なる生産額と、他方に於て大衆の貧困化及び××地の暴動の結果から生ずる市場の狹隘化との間の對立に基因してゐるのである。經濟的見地から見れば恐慌の特徴は次の如きものである。(一) 生産制限。(二) 多數の個々の工場部門及び全工場の休業。(三) 輸出入の激減。(四) 工業及び農業に於ける滯貨の山積。(五) 卸賣物價の暴落。(六) 保護關稅の實施。(七) 不健全な信用制度と株式崩落。

恐慌の直接的結果は次のように特徴づけられる。(一) トラスト及びコンツェルンが何れも恐慌の重荷を他に轉嫁しようとして、それらの間の競争が激化してゐること。(二) 都市及び農村の勤勞大衆の肩にすべての恐慌の負擔を轉嫁するための全カルテル及びトラストの共同鬭争。(三) 未曾有な

範圍をとつた老大な失業。(四) 賃銀引下げ、労働時間の延長及び社會保險の撤廢。(五) 富裕な階級に對する減税と日常必需品への課税。

國際的關係に於て恐慌が示してゐる諸事實は次の如きものである。(一) 列強間の激しい關稅戰。(二) 販賣市場獲得のための激烈な容赦なき鬭争。(三) 軍備と軍事協約の増加。(四) 外國貿易獨占を破壊し、社會主義建設を阻止し、サヴェート同盟を資本主義的生産物のための公然の市場に轉化することを目的とする對サヴェート同盟戰爭の激しい準備。

では生産の領域に於て事態はどうなつてゐるか？ フランスを唯一の例外として、他のすべての國に於ては最近數ヶ月の間に生産範圍が著しく縮少され、個々の工場部門、もしくは全經營が系統的に休止された。一九二九年第二・四半期に對比して一九三〇年の第二・四半期の生産額はドイツでは約一六%、イギリスでは一〇%、合衆國では一七%、ポーランドでは二二%も減少した。アメリカ合衆國に於ては、七月の最後の週日の實業界の一般狀態指數は、前年の同時期の一一四六に對して、九一一である。

上に述べた數字は總生産額に關係してゐるのであつて、そしてそれ故にかゝる平均數字からは、どの産業部門が最も苦しんでゐるかを見取することはできぬ。そこで個々の生産部門に關する數字に目を轉じて見るならば、恐慌のすべての重荷がのしかゝつてゐるのは、輸出産業部門であることがわか

る。例へばイギリスに於て、前年の七月に比して六月の綱鐵生産は、二八%減少した。石炭採掘は非常に減少し、本年の五月には二千百七十萬噸、六月には千六百七十萬噸となつた。本年中に新建造に着手した船舶噸數は、約半減してゐる。合衆國に於て、綱鐵業は五八%、自動車工業は五〇%だけ操業してゐるにすぎない、等々。ドイツに於ては、景氣研究所の計算によれば、一九三〇年半ばに操業してゐる全産業は、前年同期の七五に比して、六〇%にすぎない。この場合、就中國際貿易部門が特に問題となることは、一九三〇年の前半期の外國貿易状態に關する次の表（一九二九年の前半期を一〇〇とする）から知ることが出来る。

國名	輸入	輸出
ドイツ	八六・〇	九九・五
イギリス	九〇・〇	八五・〇
アメリカ	七六・三	七九・〇
フランス	八九・五	九〇・〇
イタリー	八〇・〇	八六・五

交易が閉塞した結果尨大な商品が倉庫に山積し、その處置に窮してゐる。例へばカナダ、オーストラリア、合衆國には千五百萬噸の過剩穀物があり、ブラジル、キューバ、コロンビア、インドネシ

ア等々には幾十萬噸のコーヒー、砂糖、茶、ゴム等々が存在してゐる。滞貨は非常に多いので、各國の政府、特にアメリカ政府もまた、幾百萬噸の穀物及びその他の商品を買ひあげ、それによつて大地主及び栽培場所有主を籠絡しようとしてゐるのである。

經濟恐慌は、支配階級及びその社會ファシストの手先きの頭を未曾有に混亂させた。政治家、博學な經濟學者及び社會民主主義的寄生虫共は、どうしたら恐慌を克服しうるか、又廣汎な大衆に對して『組織された資本主義』のかゝる前代未聞な瓦解を、又繁榮物語の崩壊をどう説明すべきかに頭を悩ましてゐる。組織された資本主義は、周知のやうに、現代社會民主主義の信仰のシンボルとなり（二三の共產主義者もまたこの理論の洗禮をうけた）、そして社會民主主義はトラスト及びカルテルを介して現代の經濟に計畫性を與へることを約した（ヒルハーデング、ナフタリー等々）。ところが突如としてこの理論の全建築物は崩壊した。合衆國がこれらすべての理論家の虚言を斷罪し、彼等の組織された空語を粉碎したのである。

組織された資本主義とは何か？ 木製の鐵、冷い火、圓い四角、組織された無政府性といふようなものだ。經濟法則は、資本主義を寸斷してゐる矛盾を克服する可能性を労働者階級に論證しようとしたすべての人々を嘲笑したのである。組織された資本主義の理論の哀れなる崩壊と共に、アメリカ資本主義の『繁榮』及び『除外例』の御伽噺もまた、根本からくつがへされたのだ。ヨーロッパ・ブルジ

ヨアジーと國際改良主義との偶像——合衆國の資本主義——はその根底から震撼され、動搖し、未來を約束された國が地下の震動によつてぐらつき出したのである。

合衆國の恐慌は、他の國々に於てそれ以前にすでに生じてゐた恐慌を更に複雑化し激化し、そして次の問題を強く日程に上せた。資本主義世界は何處へ行くか？ 吾々はどうすればひどい恐慌の桎梏から脱しうるか？ ハーバート・フーバー自ら真先にこの問題を研究して、彼は實業家の幾多の會議を招集し、國家經濟評議會なるものを作つた。勃發した恐慌を治療するためにフーバー氏は、かの『均衡の技術』——彼を委員長とする委員會の二卷にわたる報告書『アメリカ合衆國の經濟に於ける最新の變化』に於てこれについて語つてゐるのだ——といふ處方箋を用ひた。歴史はフーバー氏及び彼の協力者及び子分——そのうちにはワルター・ブラウン、レニイ・ダンロープ、オーウエン・ヤング、ウイリアム・グリーン、ジョン・レスコー、ダニエル・ウイラード、レオ・ウォルマン、エドウィン・ノーレス、フレデリック・ランドルフ、ウイスレイ・ミッシェル等々のやうな實業家やブルジョア學界の一流の明星等がゐた——に惡戯をなした。アメリカの繁榮及び經濟的均衡のこの二卷の詩篇が出版され、この數千頁のドル詩集のインキがかわき、全世界のこの活動家及び科學者が、我々は大きな經濟的活動性と生産性の時代にある、吾々の眼前には無限の經濟的活動の分野がひらけてゐる、吾々の状態は極めて有利である、吾々は驚異的な速度をもつて前進してゐる（第一卷、一三、一六、

一七頁)と豫言するかしないに、動的均衡の原則は空中に飛散し、又稱揚された均衡は、巨大な株式恐慌及び強力な世界經濟恐慌となつて現はれたのだ。フーバー氏は破壊された均衡を急速に恢復することを約束した。ところが今やワシントンの官廳の樂觀的な聲明を信用するやうな畸人はもう存在しない。フーバーの星は今や沈みつゝある。『繁樂』の音樂の音につれて白亞館に昇つた彼の星は、激化しつゝある恐慌の凶兆を告げる太鼓の音の下に沈んで行くであらう。

恐慌の解決に頭を悩ましたのは、アメリカ合衆國だけではない。ヨーロッパのすべての政府及び學者達もまた同じことをしてゐるのである。しかもかゝる頭を悩ました活動の結果はどうであるか？

ヨーロッパ及びアメリカの賢人達はどんな結果に到達したか？ イリギスの最大の經濟學者の一人ケーンズは最近恐慌に對して聲明を發した。彼の考によれば、現在の恐慌は『成長のための病氣』であつて、『おいぼれのリューマチス』ではないのである。資本主義秩序そのものの存在が問題となると、ケーンズのような人間さへ健全な悟性を失つてしまふのである。事實上、吾々は彼の演説の次の結論を見てこうとしか判断しえないのである。彼は言ふ、『イギリスは百年前よりも何倍も富んでゐる、私は絶對的な確實性をもつて豫言することができ、吾々は百年後に於て現在よりも少くとも八倍も富むであらう』(『マンチェスター・ガーディアン』、一九三〇年、六月二十八日)。成程これは確かにそうだ。だがこの『吾々』といふのは誰であるか？ 恐らくケーンズは、イギリス・プロレタリアート

がまだ百年もの間、ポールドウィン、ロイド・ジョージ及びマクドナルドのやうな人々を恕しておくであらうと考へてゐるのだ。彼はイギリスの労働者について誤つた意見をもつてゐる。……だが吾々はこんな科學的空想にかゝりあつてゐることはやめよう。今や各國は相互に、益々高い關稅壁によつて遮斷され始めてゐる。合衆國が音頭をとり、そして最初は抗議したが後には他の國もそれに續いた。自由貿易の最古の國イギリスが保護主義、日常必需品に對する關稅引上げ及び帝國稅率の準備の道をとどつた。帝國稅率の開始は、自治領（カナダ、オーストラリア、南アフリカ）の側からのみでなく、合衆國の側からの決定的反抗に突きあたつてゐる。問題はすでに始まつた。そしてすでに開始された關稅戰は益々狂暴な且つ激烈な性質を帯びるであらう。

恐慌はすべての輸出品をして新しい市場を求めらるることを緊急な必要となし、そしてそれ故にすでに高い關稅のための、又それに反對の鬭争、外國の植民地への侵入のための、又それに反對の鬭争が燃え上つてゐる。かゝる點から、ラテン・アメリカのすべての國々（ブラジル、ボリビア、パラガイ、ヴェネゼラ、メキシコ、中央アメリカ）及び支那、印度等々に於てイギリスと合衆國間の鬭争が激化してゐるのである。新市場獲得の問題は、特に大なる資本主義諸國にとつて死活問題であり、それは國際經濟のあらゆる問題、資本の輸出、擔保ある信用、運輸政策等々を包括してゐる。

すべてこれらの問題は、他のすべての問題よりもヨリ多く國際關係の全體系と關聯をもつてゐる。



植民地、勢力範圍、勢力地帯の問題は、新に、そして特別な鋭をもつて提起され、そして若いアメリカ帝國主義は、地球の五分ノ一をもつイギリスとどうしても和解することができず、同様にイタリイはフランスが植民地を飽食してゐる點に満足しえないでゐる。だが植民地の分割の問題は、先づ第一に力の問題である。そしてそれ故に軍備熱は引き續いて弱まることなく、軍事豫算及び造艦豫算は増大し、何千もの飛行機が建造され、日夜軍事工業が活動し、化學工業が著しく増大し、殺人工業の科學及び技術は急速に進歩してゐる。戦争の不法則性といふ平和主義的言辭のうちには、明らかに軍備擴張熱がかくされてゐる。ケロック條約『海軍軍縮』會議はすべて、大衆の反戰的氣分に捧げられた偽瞞の貢税である。戦争準備はフルスピードで行はれており、そしてこの場合勢力の分布は現在ではすでに一九一四年とは全然異つてゐる。現在の主要敵對國はイギリス對合衆國及びドイツ（本年に於てドイツの國際貿易はイギリスを凌駕した）フランス對イタリイ、フランス對ドイツ、イギリス對フランス、ドイツ對フランス及びポーランド、日本對合衆國であり、小國もまた現在すでに、彼等がその大砲の原料を何處からヨリ安價に買ふことができるかを勘定してゐる。

世界帝國主義の狀態は、全植民地世界が恐慌の打撃によつて深刻な反亂の情勢にあるために、極めて複雑となつてゐる。支那に於ては革命の新なる昂揚が起り、幾多の地方が赤軍によつて占領され、そして再び帝國主義者は、一九二五——二七年の場合のやうに、支那革命を絞殺する目的のために、

統一戦線を作つてゐる。

支那の××と並んで、印度の××が特に大なる意義をもち、被抑壓者の新しい巨大な層が帝國主義に對する鬭争に蹶起してゐる。印度のブルジョア民主主義的革命的現在の端初段階に於てすでに、イギリス帝國主義のこの主要植民地が包藏してゐる巨大な××的豫備軍が表面に表れてゐるのである。更に印度と並んで印度支那がフランス帝國主義に抗して立ちあがつてゐる。エジプト及び東アラビアに於ける反帝國主義的の成長、ラテン・アメリカの反帝國主義鬭争の激化及びアフリカ大陸に於ける幾多の暴動を更に附加するならば、植民地世界に於て最近二年半に生じた巨大なる變革の全姿を見る事ができる。植民地、特に支那及び印度のかゝる××的昂揚は、世界帝國主義と世界××との間の勢力關係を後者に有利に變へた。帝國主義者、特にイギリス及びフランスの帝國主義者がかくも神經をとがらせてゐるのも理由のないことではない。又彼等が印度及び印度支那に於て血を流してゐるのも理由のないことではない。彼等は、かゝる方面からの打撃が幾百萬の奴隸に對する彼等の支配の終焉を意味することを看取してゐるのだ。イギリス及びフランスの帝國主義者は、植民地の暴動をモスコの陰謀だと言つてゐる。これが馬鹿げきつたデマであることは誰にも明瞭である。何故ならば、誰も幾百萬もの人間を人爲的に鬭争へ動かさうるものでないからである。同様に次のことも明瞭である。即ち植民地の××的事件は帝國主義を極度に弱め、そして資本主義的安定の震撼のテンポ

を速めるための最も主要な原因の一つである。

外的及び内的矛盾の全體からして、資本主義の最も弱い個所に於ける一聯の政治的危機の發生を見透すことができる。ポーランド、ルーマニア、ギリシャ、スペイン等々に一瞥を與へるならば、吾々はどこにも政治的危機の急激なる成長を見る。そしてこのことがすでに現在に於て國際赤色労働組合支持者に幾十倍もの活動性を要求してゐるのである。矛盾の激化は幾多の外的及び内的の衝突を生ぜしめる。全國際情勢は尖鋭化し、又社會關係は益々緊張してゐる。労働者階級の××獲得のための闘争は、幾多の國々に於て近き將來に日程にのぼされるであらう。

國際ブルジョアジーは、彼等の罪惡の責任をサヴェート同盟に歸することによつて、すべてこれらの困難から脱出しようとして考へてゐる。帝國主義者間の衝突は、資本主義世界とサヴェート同盟間の非兩立的な對立によつてとつて代られるであらう。最近の二ケ年内は、帝國主義列強からのサヴェート同盟に對する幾多の頗る敵對的な行動によつて特徴付けられてゐる。ルーマニア、ポーランド及びバルチック沿岸諸國の軍備に對するフランスの役割、サヴェート同盟の隣接諸國から『安全地帯』を作る場合に於けるイギリスの役割、フランス及びイギリス參謀本部の代表者のすべてこれら諸國の間斷なき訪問、ポーランド及びルーマニアの軍事工業、特に化學工業へのイギリス及びフランス資本の投資、財政及び貿易封鎖の不斷の企て等々を想起すれば、サヴェート同盟に對する軍事攻撃の危險が如

何に大きいかを充分明瞭に知ることが出来る。サヴェート同盟のかゝる執拗な封鎖の目的は、外國貿易獨占を破壊し、暴力をもつて資本主義諸國のために大なる販賣市場を開き、國の工業化及び共同經營化を暴力的に停止させ、世界××の根底を撤廢することである。これが、恐慌を克服するための世界帝國主義の綱領である。これが、資本主義を寸斷しつゝある矛盾の解決のためのブルジョアジイの道である。

## 二 大衆失業、労働者階級の狀態及び國際改良主義

### 一 労働者階級の生活水準の低下

世界恐慌は労働者階級の上に重荷をかしてゐる、資本主義的合理化の結果、幾多の國々に於て恐慌の勃發前にすでに恒常的失業者軍が生じてゐた。それと同時に、資本主義に於ては通常的な失業に更に、アメリカ人の言ふ『技術的失業』なるものが付け加はつてゐる。恐慌と共に職を失つた新しい大衆が出現し、前代未聞の失業が現れ、そして失業はその重壓によつて労働者階級の生活及び彼等の闘争を頗る困難にしてゐる。

では生産から追はれた労働者の數、失業軍の數はどれほどであるか？ブルジョア統計の數字は極

めて内輪に見積つてゐるが、しかし吾々はブルジョア的資料の數字を利用する外ない。六百六十萬の失業者をもつ合衆國を筆頭とし、約四百萬人をもつドイツ、二百萬人以上をもつイギリス、二百萬人をもつ日本、八十萬人のイタリー、四十萬人のポーランド、四十萬のオーストリア、百五十萬のラテン・アメリカ等々がそれについてゐる。支那、印度、印度支那等々に幾百萬の失業者がゐるが、その統計は存在しない。とはいへ、どうにかこうにか失業者數を計算しうるこれらの國々だけをとつて見ても、失業の數がすでに二千萬を越え、しかも更に多くの工場の休業、益々多くの労働者軍の生産からの放逐に關する幾十、幾百の報告がなされてゐるといふやうな状態にある。家族を合すれば、約七千萬の人間が飢、貧困、死滅を宣告されてゐるのである。前代未聞の數のこの失業者軍は大部分の場合全く扶助金なく、失業者に扶助金が支拂れてゐるところ（ドイツ、イギリス、オーストラリア）でも、それは極めて不充分であつて、辛ふじて生をつなぎうる程度のものであり、なしくずしの死亡といふ結果に立ちいたるにすぎない。だがこの失業はまだ労働者の遭遇する不幸の全部を示すものではない。これ以外になほ、吾々が國際プロレタリアートの現狀を判斷する場合同様に考慮に入れなければならぬところの幾百萬の短操労働者が存在してゐる。失業は労働者の最も恐るべき折檻であり、そして吾々は現在の失業の特徴、範圍及び特殊性を注意深く研究することなくしては何等の結論をも引き出しえないであらう。

とはいへ失業だけが労働者の状態を特徴づけてゐるのではない。經濟恐慌は、労働者の賃銀及び労働條件に對する新なる攻撃の出發點をなすのである。生活水準の低下を特徴づける二三の數字をあげよう。一九二九年五月から一九三〇年五月までの間に、ドイツの労働者階級の生活水準は約一三%低下した。イギリス炭鑛業の賃銀は、一九二四年の第二・四半期に比して一九二九年の當該期間に於て約一九%以上減退し、しかも労働の生産性は約二三%増加してゐるのである。木綿工業に於て平均週賃銀は、一九二四年十月に比して一九三〇年六月には約一九%減少し、羊毛工業に於ては同一期間の間に約一一%減少した。一九二九年に於て木綿工業の五十萬の纖維労働者の賃銀が、約六・五%引下げられ、一九三〇年に於て羊毛労働者の賃銀は約九%、鐵採掘に於ては、一九二四年十月から一九二八年十月までに約五・二%低下した。しかもこの期間内に労働の生産性は約五八%増大したのである。合衆國では、最も重要な五十四の産業部門に於て支拂れてゐる賃銀の總計が一九二九年六月から一九三〇年六月までに約一八・二%減退し、その産業部門に就業してゐる労働者數は約一三・五%減じた。支拂れた賃銀總額の一ヶ年間の減少は、自動車工業に於て一九二〇年一月の内に、三五・四%であり、就業労働者のそれは七・六%である。纖維工業の年額賃銀の減少（一九三〇年四月の數字）は一七・三%であり、しかして就業纖維労働者の總數は約一〇・一%減少した。網鐵トラストの工場に於て支拂はれた賃銀額は、約二〇%減少した。フランスでは、労働者の實質賃銀が、一九二九年

第二半期に於て約四%、そして一九一一年以來約九が低下した。生活費の結合指數に基いて計算されたパリ地方の實質賃銀指數は、一九二九年十月に於て戰前水準以下約一九%に減少した。イタリアでは一九二九年後半期に賃銀の一般的減少は二〇%に及んだ。日本では、東京の賃銀指數の低下は一九三〇年五月に於て一九二四年八月に比し、一〇・四%に及んでゐる。種々なる工場に於て賃銀引下げは四〇%に達した。植民地、半植民地、即ち支那、印度、ラテン・アメリカに於ても賃銀の著しい減少が起つた。(ブラジルに於ては恐慌の結果約三五%乃至五〇%、キューバの甘蔗栽培場に於ては一九二八年から一九二九年にいたるまでの期間に約三五%である)

私が引用したのは二三の數字にすぎない。だが吾々が幾多の國々、幾多の生産部門を考察するならば、吾々は恐慌が労働者階級を恐るべきほど苦しめてゐることを見ることが出来る。生活状態を考察するにあつて、吾々は就業労働者のみでなく、失業者をも考慮に入れなければならぬ。ドイツのブルジョア學者クチンスキーが計算したように、ドイツの労働者階級は失業の結果、一九三〇年前半期に於てその所得の五分ノ一を失つた。そして吾々が幾十萬の短操労働者を顧みるとき、この喪失は完全に四分の一に達する。なほそれに加ふるに、前年に比してライヒス・マルクの購買力が一〇%下落してゐる。かくして初めて、我々は一九三〇年の中頃に於けるドイツ労働者の現實の状態を把握しうるのである。吾々が合衆國に對して同一の考察を行ふならば、この國の高い賃銀なるものが『經濟的

均衡』物語の一つであることを認めうる。まだ世界經濟恐慌の前に著書『アメリカ労働者の状態について』を著はしたユルゲン・クチンスキー及びマルガレット・クチンスキーは、高い賃銀といふ神話を粉碎する多數の興味ある數字を引用した。アメリカ・ブルジョアジーは、労働貴族のごく僅かな上層の生活水準を以て、それが労働者階級全體の特徴であるかのやうに言ひふらしてゐるのである。ところがこの特權的上層は精々労働者階級の一〇%乃至一五%にすぎない。このクチンスキー兩人は、彼等の研究から全く正當にも、アメリカの労働者階級の賃銀は、最低限生活費以下にあるといふ結論を引き出してゐる。

國際プロレタリアートの状態は、資本主義諸國の労働者状態によつてのみでなく、また植民地半植民地の労働者状態によつて決定される。アフリカの多くの植民地及びラテン・アメリカの幾多の國々、印度支那等々に於て奴隸労働が支配してゐるといふ點は全然論外としても、支那、印度、印度支那、フィリッピン、ジャバ、ブラジル、中央アメリカの労働者賃銀、即ち工業及び農業栽培場（コーヒー、ゴム、米、茶、バナナ、砂糖等々）の幾百萬のプロレタリアートの賃銀は恐るべき程低い。この低い生活水準が全國國際プロレタリアートの生活状態に反作用を及ぼさざるをえないことは明瞭であり、また資本主義諸國のプロレタリアートが植民地の労働者階級を援けて帝國主義を××し、自己の生活状態を高めるか、それとも、植民地苦力が資本主義諸國の労働者階級の生活水準をなほ一層おし



下げるかの何れかであることは、明白である。

失業及び短操労働が増大すると同時に、労働時間も延長されてゐる。國際労働局の言ふところによつてすら——そしてこゝでは確かに明白な誤りがあるのだ——一日八時間以上労働してゐるのは、ドイツに於ては二七%、ポーランドに於ては三〇%、イタリーに於ては二九%であり、調査した十六ヶ國に於て二四・一%が一週四八時間以上労働してゐる。この記述は、フランス、イギリス、合衆國、日本のような國々を包括せず、又支那、印度及びその他の植民地諸國については一言も觸れてゐない。

例へばアメリカ合衆國にとつてこの問題を明かにしてゐる二三の報道が新聞に發表された。二人の前ボストン大學先生が、教會總評議會の委託によつて、鋼鐵業の労働時間に關する調査を行ひ、そして鋼鐵鑄造所で働いてゐる二十五萬人の労働者のうち一萬六千人は毎日十二時間労働し、六萬六千人は一週間に七日労働し、五萬二千人は十時間又はそれ以上労働してゐることを確かめることができた。一日十四時間働き、又夜番にさへ働いてゐる労働者がある。

こゝにも不休労働週間があるのだ！『ゼネラル・モーターズ』會社の前社長及び民主黨の現在の黨首ジョン・レスコー及びアメリカ労働總同盟の首領ウイリアム・グリーンの一週五日制なるものはこれなのだ。ひよつとすると鋼鐵業は例外ではないであらうか？ 決してそうではない。だがこゝに問題が生ずる。わが労働組合統一同盟及び××的組合は一體どうしてしまつたのか？ 彼等はこれらの

事實を確認することができなかつたのか？　このことは確かに彼等の直接の義務であり、責任である。何故彼等はいかゝる調査を教會の團體にまかせておいたのか？

なほ次の點は、現在の段階に於ける労働者階級の状態にとつて特徴的なことである。幾多の國々に社會保險が存在せず、又それが存在してゐるところでは（ドイツ、イギリス、オーストリア）失業が増加すると同時に、節約の口實の下に——軍艦や空軍のために金を必要とするのだ——社會保險の撤廢が行はれてゐる。

日常必需品に對する關稅の系統的な引上げが行はれてゐること、又カルテルやトラストによつて卸賣物價格の低落が小賣値段に影響しないばかりでなく、屢々労働者の消費物價の昂騰をも伴ふといふことを更に付け加えるとき、吾々は労働者階級の状態が如何に惡化したか、現在の恐慌がプロレタリアートの廣汎なる大衆を貧困と失望の深淵へつき落したかを明瞭に知りうるであらう。

## 二 資本に奉仕する國際改良主義

第二インターナショナル及びアムステルダム・インターナショナルの形をとつてゐる國際改良主義は、世界經濟恐慌の存在を簡單に否定してゐる。かくしてストックホルムに於ける國際労働組合同盟の大會の席上で（七月七日から十一日まで）、ライパルト及びエツゲルトの報告のうちにも、またメルテン

スの報告のうちにも、恐慌、大衆失業等々に關して唯の一言も述べられなかつた。ライパルトは彼の報告に於て、計畫性の原則について、健全なる經濟について、原料の分配について、資本蓄積について、組織された資本主義について、現在貨銀の壓迫が著しく減じてゐるといふことについて、工業に對する統制について、經濟民主主義について、世界經濟の統制の分野に於けるアムステルダム・インタナショナルの偉大なる成功について語つた。機械の進出に反對する言辭、合理化の結果が往々にしてたゞ企業家にのみ有利であるといふ點に對する不平がそれに續いて述べられてゐる。そしてこの全く年寄の無駄話は次のような悲壯の聲明をもつて終つてゐる。

『吾々は工業の計畫的發展を欲する。吾々はヨリ大なる統一體への合理的結合を喜び迎へる。吾々は舊式な勞働方法が技術の進歩と調和した新しい勞働方法によつて置き代へられることを希望する。何となればかゝる方法によつて經濟の擴張が行はれ、その影響は全社會に幸福をもたらすであらうといふことを、吾々は信ずるからである。』

現在の世界恐慌、大衆失業に關して、この主要報告から吾々が漁り出しうるすべてはこれでききる。ライパルトがこの報告を書いたのは何時であるか、彼が自動車事故によつて負傷した以前か、それとも彼が日夜ブルジョアジの利益を、資本の蓄積を忘れないようになつた後であるか、私は知らない。一年前アムステルダム・インタナショナルの執行委員會會議に於て、ライパルトは資本主義的合

理化に關して極めて決然と次のように言つた。

『合理化は資本、労働及び時間の節約を意味する（誰の爲にか？）。そして多く働けば、吾々はより多くの生産物を分配することができ、従つて労働者階級の生活状態は高められる。労働組合は、原則として合理化の第一の結果が労働者の解雇であるといふ事實を否定はしないが、吾々は合理化によつて生ずる利益（誰のか？）のためにそれを忍はねばならぬ（—！）。』

ライパルトは、ストックホルムのアムステルダム大會に於て、ドイツ、イギリス、アメリカの労働者が資本主義的合理化からどんな『利益』をえたかを物語らねばならなかつた筈だ。ところが彼はそれについては殆ど何事も語らなかつた。アムステルダム・インタナシヨナルの他の人々もまたこの問題については一言も觸れなかつた。

労働者に合理化の利益を約したこれらの紳士達が、今この問題を黙殺したのは何故であるか？ 彼等が労働者の生活状態を悪化させることに参加したことを労働者の前に陰蔽しようと欲したからであり、彼等が資本主義の没落及び資本主義的安定の動搖をバラ色で糊塗しようと欲したからである。

外ならぬかゝる根據から、メルテンスは不得要領なことを語り、現在の情勢を論じないで社會保險一般をくどくしく論じてゐたのだ。だがアムステルダム派が現在の情勢を考慮してゐないと言ふのは、完全にあたつてはいないであらう。彼等は、労働者が社會保險費の一部を償はねばならぬこと及

びそれ以上のことを要求してゐるのだ。

アムステルダムの經濟綱領は、おゝびらにブルジョア的・企業家的なものであつて、ツラウスキー（ポーランド）及びフリュエラス（ルーマニア）のやうな詐欺師すら、『古典的、ブルジョア經濟學の原則の上に打ち建てられた綱領』に賛成しえないことを聲明する必要があると考へたほどである。

だが主要問題を黙殺したアムステルダム派は、その他の『奉仕』を大手をふつてやることができる。これらの紳士達が社會民主黨又は労働黨の政府を介して國家權力に参加してゐるところでは、この點が特に明瞭に看取しうる。二三の例をあげよう。ヘルマン・ミュラーとドイツ労働結合總同盟出身の彼の僚友の政府は、次のやうな方法でドイツ・プロレタリアートに奉仕した。

社會保險の領域に於て。(一)社會施設の豫算が、一九二八年度のブルジョア・ブロックの豫算に比して一九二九年度に約四千四百萬マルクに削減された。一九三〇年度にはこの豫算が約一億八千萬マルク削減された。

(二)ウイゼルは次のやうに改悪された失業保險法を通過した。(イ)獨身者は失業三週間後にいたつてやうやく扶助金を受け始める。(ロ)季節労働者はたゞ六週間の間だけ失業扶助金を受ける。(ハ)家内労働者は扶助金を剝奪された。

(三)ヒルハーデングは、疾病・養老保險基金から一億六千五百萬マルクの額の強制借入れを企て

た。

(四) 戦時負傷者及び戦時犠牲者に對する手當が約五百五十萬マルク削減された。

(五) 内閣は妊娠保險の扶助金を二千萬マルクから千五百萬マルクに減じ、傷害保險基金を四千萬マルクから二千萬マルクに削減した。

租稅政策の領域に於て。一九二九年に於て勤勞人民はブルジョア・ブロックの政府の下に於けるよりも約六億一千萬マルク多い租稅を支拂つた。

(一) 賃銀稅が約千五百萬マルク引き上げられた。

(二) 砂糖稅は約千萬マルク。

(三) 煙草稅は約二億五千五百萬マルク等々。

(四) ゼヴェリングは、年々百四十萬マルクの補助金を支給して、『技術家扶助』を續けてゐる。

(五) 一九二九年の國家豫算に於て、大衆の消費品に對する課稅が約四億八千萬マルク引き上げられた。

(六) ミュラー政府の瓦解する直前に、新しい租稅が決定され、そして勞働者階級は更に十三億七千萬マルクを負はされた。

(七) マツチ專賣によつて勤勞大衆は新に四千四百萬マルクを負擔させられるであらう。

以上は、社會ファシストの『奉仕』なるものを不充分に列擧したにすぎない。事態を完全に知るために、更に吾々は次のことを想起しよう。ヘルマン・ミュラーは一九三〇年の三月八日に議會に於て失業デモに關して聲明して言つた、『吾々は失業者の頭を棍棒でなぐらなければならぬ、そうすれば彼等はやつと正氣付くであらう』と。ヘルマン・ミュラーの友人、ツエルギーベル、グルツェデンスキー、ゼヴェリング及びその一味は、彼等が現代の技術を充分理解してゐることを證明して、労働者を棍棒でなく、機關銃をもつて射殺した。

社會立法の領域に於てイギリスの労働黨政府の活動もこれに劣らず『効果的なもの』である。失業が著しく増加してゐるにも拘らず、マクドナルド政府は失業保險法の改悪に従事し、そして大臣トーマスは、經濟的基礎の上に工業が立て直るまで待つてもらいたいと失業者を説得しようとして試みた。選挙前になした約束は一片の反古と同様に價值なきものとなつた。ポールドウインの反労働組合法は廢止されなかつた。その代りに一九二九年八月に、労働黨政府は木綿工業の閉出の際に五十萬の労働者に對して約六・五%の賃銀を引下げ、二十萬の羊毛労働者に對して、マクミラン委員會を通じて賃銀を約九・五%引き下げた。成程労働黨政府は、ツエルギーベルの所謂『説得方法』をまだイギリス國內に適用してはゐないが、それは主として、植民地に於て血が流されてゐるからであり、労働黨政府が

植民地奴隷を正氣づけるために弾丸を惜まないからである。かゝる時期に於て最大のイギリス労働組合の指導者は何をしてゐるか？ 彼等は企業家を説得して平和と慈悲をあたへさせようとし、そして労働者には冷靜であること、不況の場合を考慮することをすすめてゐるのだ。

彼等の僚友ウイリアム・グリーン及びファシスト、マーシュ・ウォールも同一の政策を遂行してゐる。前代未聞の恐慌に直面して、アメリカ労働組合官僚は、ク・クラツクス・クランとぐるになつてサヴェート同盟に對する狂暴なカムパーニヤを爲す以外には何等よきことを思ひ出さない。そのカムパーニヤは、極めて荒唐無稽であつて、アメリカ・ブルジョアジーにとつては極めて有害なので、フーパーはウイリアム・グリーンにマーシュ・ウォールを拒否することを要求した。アメリカの労働組合官僚も同様に失業の爲に『配慮した』。このファシスト的アメリカ労働同盟の首領ウイリアム・グリーンは世間に向つて次のやうに聲明した。

『アメリカ合衆國とカナダの政府及び大地主が安定を感じようと欲するならば、失業問題を解決するために組織労働者を結成し、不平に對し、否革命に對して道を開かねばならぬ。』

すべてこれらの事實は、アムステルダム派及びそのアメリカの僚友が資本家の攻勢に當つて資本家の直接の武器となつたこと、また彼等が企業家の助手であることを證明してゐる。彼等は、彼等の諂媚を社會の利益といふよふな調子のいゝ言辭で陰蔽するほど狡猾である。この點で特に恥知らずの役



割を演じてゐるのは、ドイツに於てライパルトの編輯の下に出版されてゐる雑誌『労働』である。この雑誌の六月號にはハンス・マールスなる者の論文『労働組合の任務』が出てゐる。ドイツ労働組合の資本主義的態度を説明するために、労働組合運動の二段階の理論が提起された。第一段階に於ては、労働組合は文化的に許容された限界まで労働の生産性を高めるために出現し、第二段階に於ては『労働組合の全經濟政策は生産政策に従ひ』、そして第三段階に於ては、労働に關する知識の研究、與論の啓蒙及び經濟政策が廣汎なる範圍をとる等々。この全『哲學』は、次のやうな物々しい語調をもつて終つてゐる。

『労働は彼等にとつて何等の精神的價值を表すものでないといふことを労働者に確信させようとする場合ほど、労働者に對して悪い影響を與へることはないであらう。吾々は、労働者には労働の歡喜が存しないと云ふ念を労働者にいだかせることも斷然やめねばならぬ。』

資本主義的合理化、飢餓、貧困、失業、賃下げの状態の下に於て、どうしてかゝる監獄労働の辯護について語らなければならぬのか？ この卑しい詐欺は歡喜のない、陰鬱な資本主義的現實を陰蔽することを目的としてゐるのだといふことだけは確かに言ふことができる。

賃銀を引きあげそれと共に労働強度を増加する理論から、賃銀の安全を越えて閉出の方法による賃銀引下げへのスローガンへ——これがアムステルダム派の進む道である。アムステルダム派は、労働者

に對する資本主義的攻勢の組織者である。これが、階級闘争の現在の段階に於て生じて來た新しい點である。

では、アムステルダム・インタナショナルのうちには、企業家のかゝるおべつか者の外にはもう誰もゐないか？ では左翼は何處にゐるか？ 左翼はクック及びフィンメンのやうな御歴々によつて代表されてゐる。クックは、企業家の手先共のストックホルムの大會の際に不愉快を感じて、アムステルダム・インタナショナルの政策と實踐を鋭く批判した二つの會見記を發表した。彼はサヴェート同盟の電報通信社の通信員に次のやうに聲明した。

『アムステルダムは、資本主義體制の改良の思想に賛成し、言ひ換れば資本主義そのものを改善しようとして、資本主義を終焉させようとはしない黄色インタナショナルである。……共産主義者に對する恐怖から、アムステルダムはファシスト組合及びキリスト教的組合と協働し、即ち資本主義の道具と協調して活動してゐる。アムステルダム・インタナショナルはブルジョアジーの利益を代表し、合理化が労働者にとつて呪阻であるにも拘らず、合理化を支持してゐる。』

クックもまた、スエーデンの労働組合機關紙『労働者』に發表された會見記のうちで労働黨政府を同様に辛辣に批判した。クックは公然次のやうに聲明した。

『現在の社會秩序の狀態の下に於ては、労働黨政府なるものはすでに生命を失つた資本主義體制

の従僕以外の何物でもない。労働黨政府は、擡頭してきた××的氣勢をよける華美な避電針である……』。

クックが言つたすべてのことは、疑もなく正しい。だが吾々はこの紳士の左翼的言辭に信用をおいてはならない。といふわけは、彼が『デーリー・ヘラルド』紙へ復歸した後、サヴェート同盟の電報通信社の通信員が彼の言葉を誤り傳へたと聲明した（クックは自ら書き下した會見記をタスの通信員へ手渡したのだ）ためばかりでなく、ストックホルム大會の二三ヶ月前ポーランドの鑛山労働者インタナショナル大會を訪問し、そしてそこで幾多の討議もなし、幾度も演説をなした。そしてそれによつて、彼が彼の社會ファシスト的同僚から區別されるのは、たゞ言葉の上のみであり、しかもそれが極めて稀にそうであることが明らかとなつたためである。彼は、ポーランドに於て労働者立法が進歩してゐることを語つた。彼は『都市の官廳によつて行はれた』歡迎に深甚な『感謝を表し』、彼の集合の席にある聽集に向つて、『恐慌が、労働黨をして労働者階級の解放のために必要とされる改良を行ふことを妨げてゐる』ことを保證した、等々。クックは風信旗である。そして、かゝるものとして一定の存在理由をもつてゐるのだ。新しい革命風が吹め始めるや否や、この風信旗はその方向へ廻轉するのである。フィンメンはといへば、彼は四方の壁でかこまれた家の中にゐて、左翼を氣取つてゐる。だがかゝる急進主義は誰の役に立つのか？ 俸給のために、書記たるの地位のために、政治的示威を

斷念し、エゼル・ビリームス、ツラフスキーさへ喋り出す時にも墓場のやうに黙つてゐる男——かゝる男は労働者運動の有害物としか名のつけやうがい。彼が内密に彼の飲み仲間と如何に左翼的言辭をはいても、それは事態を少しも變へるものでない。アムステルダム・インタナショナルの左翼は、アムステルダムの大ぴらな資本主義政策を左翼民主主義的言辭をもつて陰蔽してゐる社會ファシズムの軍隊の一部である。社會ファシズムとその左翼的被覆に對して容赦なく×へ——これが××的國際労働組合運動のスローガンである。

### 三 サヴェート同盟の躍進とサヴェート・

#### プロレタリアートの幸福の増大

アムステルダム・インタナショナルの大會に於て、サヴェート同盟は所謂『デモクラシーなき國』に算入された。アムステルダムの紳士達は、プロレタリア獨裁の國に公然と敵對することを敢てしないで、かゝる理由から彼等はサヴェート共和國をば全然デモクラシーのない他の國々とならべたのだ。ジョージ・ヒックスが長々と喋つた後やうやくにして、一體この男は何を言はうとしてゐるかを吾々は理解し得た。彼は言つた、『サヴェート同盟には一種獨特な獨裁が行はれてゐる、』と。この獨

裁が如何なる意味に於て獨特なものかを、彼は語らなかつた。この國の階級的分析を試みることなくして支配を特徴付けることは一般に何を意味するか？ 獨裁とは何か、デモクラシーとは何か？ この問題に對してヒックスは何等の解答を與へなかつた。彼はあくまでもたゞ同じことを、デモクラシー賛成、『あらゆる獨裁』反對を繰返した。二三時間前まではまだサヴェート同盟のために熱烈な演説を行つたこの同じジョージ・ヒックスが、サヴェートの労働組合に向つて徐々にデモクラシーに移るべきことを忠告してゐるのだ。サヴェートの労働者はアムステルダム諸君の忠告に對して大いに感謝はするが、彼等がどんなデモクラシーについて語つてゐるのか、プロレタリア・デモクラシーがそれともブルジョア・デモクラシーかを知りたいものである。ブルジョア・デモクラシーへの復歸は、地主へ土地を、ロシア及び外國の資本家へ工場及び銀行を返還すること、七時間・六時間労働日を廢止すること、社會保險の負擔を労働者に轉嫁すること、國家の費用による労働者住宅の建築を放棄すること、失業者に對する家賃免除を破棄すること、労働者及び彼等の子供をブルジョアジーの邸宅から追ひ出すこと、あらゆる休養所をば資本家の私有住宅となすこと、幾萬の労働者監理人を工場から追放すること、工場委員會をつぶすこと、一言をもつて言へば、追ひはらつたものの復歸を、すでに打ち破られた支配階級が彼等の法律、彼等の支配體系、彼等の租稅等々をもつて、彼等の強力な帝國主義をもつて、彼等の民族抑壓をもつて復活することを意味するのである。そしてすべてこれらは何の

ために爲されるのか？ デモクラシーの利益のためだ！ アムスデルダム一派がかゝるプログラムによつてサヴェートの労働者を彼等の味方に獲得しうると信じてゐるなら、確かに彼等は正氣の沙汰ではない。もしも彼等が他の部分でなくして、頭をもつて考へたとしたら、『デモクラシー』は過剰生産恐慌に悩んでゐるのに、サヴェート同盟は産業を前代未聞の範囲にまで擴張し、大工場を建築し、それでもなほ人民の欲望を満すことができないでゐるのは何故であるかを、問はざるをえなかつたであらう。資本主義諸國に於ては生産制限にも拘らず尨大な過剰商品があり、サヴェート同盟に於ては生産の急速な擴張にも拘らず、全商品に對して缺乏が感ぜられるのは何故か、如何なる根據からか？ このことを理解するために、二三の數字を引用しよう。

サヴェート同盟の純生産額（單位戰前ルーブル）

經濟年度	工業	農業
一九一三年度	一〇〇	一〇〇
一九二一——二二年度	二三	七〇
一九二六——二七年度	一〇二・五	一〇六・五
一九二七——二八年度	一二二	一〇七・二
一九二八——二九年度	一四二・五	一〇九・一

(拍手)

この表から、工業の巨大なる成長と農業の遅れてゐることを見る事ができる。農業が遅れてゐることは、工業が社會主義的基礎の上に建設されたのに、農業に於ては一九二九年に至るまで個人經營農業が優勢であつたといふことによつて説明される。工業と農業とのかゝるくひ違ひこそ、サヴェー  
ト同盟が農業の共同經營化に移つた最も重要な根據であつたのである。五ヶ年計畫は、全國の生活に於て強力な役割を演じてゐる。そしてこれは或る産業部門に於ては二ヶ年半乃至三ヶ年に完全に遂行されるであらう。例へば、石油採掘の五ヶ年計畫は二ヶ年半に、石炭は三ヶ年に、トラクター製作は三ヶ年に、機械製作（農業機械の製作をも含めて）は二ヶ年半に、電氣技術工業は三ヶ年に、鋼鐵銑鐵生産は四ヶ年に遂行されるであらう、すべてこれらは、規定された期間よりも前に國の工業化の巨大なプログラムが確實に遂行されるであらうといふことを意味してゐる。

五ヶ年計畫の遂行が効果的に前進してゐる最も重要な根據は、廣汎なる大衆をとらへてゐる創造的熱意、社會主義競争及び突撃隊の波及である。これらは、わが國の労働の社會主義的組織の根底となつてゐるものである。

工業の成長と同時に、労働者階級の生活水準が向上してゐる。一九一三年の賃銀を一〇〇とすると

き、平均實質賃銀は一六七に達してゐる。失業の著減及び幾多の産業部門及び地方に於ける労働力の缺乏は、労働者階級にとつては特に大なる意義をもつてゐる。すでに現在に於て旋盤工、鑄掛工、建築工、ペンキ塗り、左官、電氣技師等が缺乏してゐる。労働力が缺乏してゐるため、多くの工場及び建物の建造が、遅らせざるをえなかつた。この缺乏を補ふために工場に特別な徒弟學校が設置され、幾萬の労働者及び事務員の新しい職業教育が行はれてゐる。しかもそれにも拘らず、無資格労働者數はごく最近の内に約半分に減少したが、有資格者労働者は必要よりずっと少い。社會保險の豫算は本年度に於ては十四億ルーブルに達し、そして翌年度に於ては十八億ルーブルに増加するであらう。住宅及びクラブの新建造が大なる範圍をとつた。労働者のみでなく、廣汎な農民大衆——共同經營化の御蔭で——の幸福が増大した。工場から出た商品は悉く、直接労働者居住地へ又共同經營農場へ送られる。革命前に於ては、労働者、特に農民は腹一ぱい食ふことができなかつた。ところが現在では彼等は國の主人であり、彼等のすべての慾求を充足しようとしてゐる。現在サヴェート國家に於て生産されてゐる工業及び農業の生産額のすべてが、資本主義組織の下に於て生産されたとしたら、モスコイ及びその他の都市の店舖は商品で溢れ、しかも労働者居住地及び農村はこの生産物を消費しえなかつたであらう。労働者及び農民の欲望は幾倍も増大したのに、生産額の増加は二倍にもみたくない。そしてこれが商品缺乏の原因である。他面に於てわが國は急速なる工業化のために機械を必要とする。機



械を輸入するために金貨を必要として、そして生産物を世界市場に輸出する場合に初めて金貨を得ることが出来る。屢々吾々は生産物を賣つて必要な機械を輸入するために、一定の生産物を引渡すことを餘儀なくされる。偉大なる出来事を見ず、又それを理解しえない小ブルジョアジーにとつては、二三の生産物が缺乏してゐる事實は、『崩壊』、『破産』等々の前兆であるのだ。だが××的プロレタリアートは、困難によつて主要な仕事を見失ひはしない。我々はサヴェーイト同盟が技術的に極めて遅れており、そして戦争によつて破壊された生産機構をうけついただといふ點を見なければならぬ。サヴェーイト同盟の労働者階級は、外國の貨幣の流入なしに自己の經濟を復興し、又彼等は全資本主義世界及び都市及び農村のすべての資本主義的分子の大なる反抗につきあたつてゐる。私は諸君に想起させた、ドイツはその經濟機構を復興するために一九二四年から一九三〇年までに百二十億マルクの借款を得たが、吾々はわが經濟の再建設及び新建設に投ぜられた幾十億の資本を自力で作りに出したのだ。一つの革命は、特に社會主義××は決して、坦々たる道ではない。サヴェーイト同盟のやうな國を、しかも資本主義的包圍のうちにあつて、十年間のうちに建設しうるといふことを信ずるものは、階級闘争の機構について何事も知らない者である。

國際改良主義を私語し、社會主義建設を否定し、もしくは黙殺してゐる内に、ブルジョアジーは五ヶ年計畫の力と意義を洞察し始め、又五ヶ年計畫がサヴェーイト同盟を農業國から工業國に轉化するこ

とを理解し始めてゐる。以前五ヶ年計畫を嘲笑した吾々の敵は、最早や嘲笑をやめた。彼等は大眾の昂揚を見、そして労働者階級が彼等のエネルギー及び意志力を最大限に緊張することによつて五ヶ年計畫を四ヶ年に遂行することができらうといふことを知つてゐる。こゝに參集してゐる代表者の一人残らずのものが、サヴェート・プロレタリアートが社會主義を建設してゐるとき自己の仕事をしてゐるばかりでなく、また國際プロレタリアートの仕事をもしてゐるのだといふことを理解しなければならぬ。國際ブルジョアジー及び國際改良主義が大眾を思想的にサヴェート同盟の襲撃に準備してゐるのは、まさにこれがためである。

#### 四 恐慌の情勢下に於ける經濟鬭争、

#### 改良主義者のストライキ破り及び吾々の戰術

##### 一 第四回大會以後のストライキ運動の特徴と特質

第四回大會以後今日にいたる迄の期間内に於ける労働者階級の經濟鬭争は、ブルジョア國家及び企業家組織の側からのみでなく、改良主義的労働組合の側からの頑強な抵抗に遭遇した。すべてのストライキ及び經濟紛争に於て、労働者階級並びに赤色労働組合はブルジョア國家、企業家、及び離れ離

れに行進してゐるが（一種の分業だ！）同一の目的、即ちストライキを妨げ、ストライキが勃發した際に出来る丈速かにストライキを絞殺することを目的とせる改良主義的労働組合の緊密な統一戦線に突きあたる。あらゆる反動勢力のストライキ運動に對する闘争は、近年にいたつて尖鋭化した性質を帯びるに到つた。この闘争の最も鋭い武器の一は『労働者』政府の形成であつた。そしてこの政府は誓約、恐迫、強制調停、直接の暴力行使に依つてプロレタリアートの經濟闘争を絞殺しようとして企てた。

近年のストライキ運動が直接的な上向線を描いてゐなく、波狀形に發展して來たといふ事實は、如上のことによつて説明される。二三の國では（イタリー、ドイツ）一九二八年に於てストライキには最も多く、これに引きかへ他の諸國では（イギリス、フランス、支那等）一九二九年にストライキの著しい増加が認められる。最後に一九三〇年前半期は、大抵の國に於て（ドイツ、フランス、イギリス、ラテン・アメリカ、支那、合衆國等）ストライキ運動の著しい増加によつて特徴づけられる。そしてかゝる事實は彼等の物質的地位の惡化に對する労働者大衆の應酬である。

經濟恐慌は新しい情勢、即ち一方に於て經濟闘争の發展を困難にし（失業に對する恐怖）他方に於ては未曾有の大衆の窮乏化と、勞賃及び労働時間に對する絶えざる壓迫とのためプロレタリアートの廣汎な大衆が闘争に驅り立てられるといふ情勢を作り出した。右翼は、一九二九年に幾多の國々に於いてストライキ數が減少したことから大衆の急進化が全く存在しないと云ふ結論を引き出そうとしてゐる

が、それは、無益な試みである。といふわけは、ストライキは成程、大衆の不満や左翼化の程度を示す重要な特徴にはちがいないが、その唯一のものではないからである。恐慌の結果新しく生じた困難、更にブルジョアジーによつて計画的に組織された労働者階級に對する突撃は、過ぐる期間内の經濟闘争に次の様な特徴を與へてゐる。(一)すべてのストライキが兩方の陣列に於て特に激烈な性質を帯びてゐる。(二)警官から改良主義的労働組官僚際に至る迄のあらゆる反動勢力が、開始された運動を鎮定するために即座に動員されてゐる。(三)たゞ赤色労働組合運動と×××のみが、プロレタリアートの經濟闘争を指導してゐる。(四)すべてのストライキが深い政治的意義をもつてゐる。

ストライキ闘争の極度に尖鋭化した性質は、次の幾多のストライキのうちに現はれてゐる。即ちドイツ(ルール地方の金屬労働者、ハムブルグの港灣労働者、導管敷設工、ヘニングスドルフ及びマンスフェルトの金屬労働者) フランス(アリュルアンの纖維労働者、ブウコーの金屬労働者、鑛山労働者、港灣労働者等)、イギリス(アウステイン工場の金屬労働者、ダウドンの鑛山労働者、ブレツドフォードの羊毛労働者のストライキ)、日本(東京市電従業員、鐘ヶ淵紡織労働者)、印度(ボンベイ纖維労働者の二回のストライキ、鐵道従業員のストライキ、黄麻労働者のストライキ)、オーストラリア(鑛山労働者、木材労働者)、アメリカ合衆國(ガストニヤ纖維労働者、イリノイス鑛山労働者、ニューオールレアンスの市電従業員等)、支那(北京の市電従業員及び苦力、上海纖維労働者)イタリー

(ファイアット工場)、バルカン、スカンジナビア、ラテン・アメリカ、アラビア諸國及びアフリカ大陸のあらゆる國々に於ける多數のストライキ。この二ケ年半に於けるすべてのストライキ及び閉出しを數え上げその發生の原因を述べるには何時間もかゝるだらう。

次の點を高調することは、重要なことである。即ち一九二八年が著しいストライキ數とその參加者數とをもつて特徴づけられるとするならば、一九二九年はストライキの性質と緊張性をもつて特徴づけられる。どのストライキも極めて尖銳的性質を帯びてゐる。ストライキは、普通よりもずつと長びき、しばしば労働者と、警官の掩護の下にあるファシスト的・社會ファシスト的暴力團との間に流血の衝突が起つてゐる。労働者は企業家の側よりの襲撃に對して、急速に而も頑強に反撃し、攻勢に答ふるに、逆襲を以てしてゐる。この時期中には平和なストライキは殆ど全く存在しなかつた。すべての國に於て、所謂民主々義の國に於ても、労働者の反抗を打ち碎くために支配階級の全勢力が動員させられた。ブルジョアジーは警×及び×隊を派遣し、大衆的逮捕を企て、公然と又はこつそりと指導者達を××し、ストライキ・ピケを×ち倒し、ストライキ破りを警察の自動車に乗せてストライキ中の工場に送り、買収された暴力團の組織、反ストライキ法律の發布、強制調停網を通じてストライキ運動を絞殺しようとして試みた。

任意の國の任意の經濟的紛争をその發生から終結まで一瞥すれば、私が上に述べた言葉が充分に確

證される。尖鋭化した市場獲得競争、恐慌、失業といふ情勢下にあつて、ブルジョアジーはすべてのストライキを一の力試しとなし、階級戦線の一部に短いが強烈な打撃を加へて、労働者階級及びその革命的團體を破壊しようといふ望にかられてゐる。もしも吾々がベルリンの導管敷設工やヘニングスドルフ、マンズフェルト、ブウコーの金屬労働者やアリユアンの纖維労働者等々のストライキを想起し、又全情勢を注意深く研究するならば、吾々は知るであらう、ブルジョアジーは、かゝるストライキに於ける彼等の敗北が重大な敗北を意味することを理解してゐるが故に、これらの小さな紛争にも非常に大なる意義を附して居るのだ、と。

## 二 改良主義者のストライキ破り戦術と彼等の成功の原因

ストライキ運動のかゝる暴力的抑壓に於て、社會ファシスト的官僚——彼等はストライキ破り、ストライキ運動の絞殺及び破壊の複雑な組織を發明した——は全く破廉恥的な役割を演じてゐる。先づ第一に、反動的労働組合官僚はその多岐な全組織及工場に於けるその支持者を通じて、労働者階級に影響を及ぼして、大衆の不満を抑壓し大衆の注意を請願へと向け、大衆を鬭争から遠ざけようと試みる。その場合彼等は、好況時に於てはストライキが社會の利益を害し、世界市場に移る競争力を破壊すること、また恐慌時に於てはストライキはすべて見込がないこと、祖國の産業のために自から進ん

で勞賃引下げに賛成することが必要であることを證明しようとしてゐるのである。この二ヶ年半に於て、改良主義者共が、長く引きづり、延期したり、握りつぶしたりして、労働者を鎮壓し、彼等の闘争氣分を絞め殺さうと試みなかつたような經濟的紛争は一つもない。同志諸君、今年、合衆國、フランス、イギリス、ドイツ及びその他の國とに於て何が起つたかを憶ひ出して見よ。そしてその反對の例證の一つでも擧げ得る者は、懸賞金を要求出来るであらう。

不滿が暴風的性質を帯びて來るや、改良主義者的労働組合官僚は數ヶ月にわたつて、ストライキ反對、企業家や調停裁判所に依つて提出された解決案賛成の煽動、宣傳をやり始める。投票が降服に有利でない場合に改良主義的指導者達は、景氣が好くなるまで鬭争を延期することを提議し、そして同時に、昂揚しつゝある運動を共同して絞殺するためにこつそり企業家連と取引するのである。労働者大衆の組織を破壊するために、社會ファシストは企業家と共に、ストライキに賛成する最も活動的な労働者を工場より逐ひ出し、まだ運動が生じない前に運動を絞殺しようとする。それでもなほ労働者が提出された要求並びに逐ひ出された同志の擁護に賛成するならば、ストライキは妄動なストライキだと宣言され、そしてすべての組合員は長年間組合費を組合に拂つて居ても、支持の許可は拒否される。しかしその處置も効を奏さぬ時は、労働組合官僚は組合員に直接のストライキ破りを要求し、ストライキ中の場所で全く公然と新しい労働者を募集する。同時に警察となれあつて逮捕が初まり、

ストライキ、ピケは追ひちらされ、ストライキ破りが示威的に××や××によつて保護される。罷業者の陣列を急速に破壊するために、改良主義者はファシスト的組合とぐるになつて労働者大衆にテロを加えようとして、労働者に對し、彼等の組織した部隊に挑戦する。一方××やファシスト・社會ファシスト・義勇團がストライキを打ち壊して居る間に、労働組合官僚は大臣を訪問し、企業家と種々なる相談を行ひ、ストライキを調停の方法で『黨派的でなく』解決することを國家に懇願してゐる。ブルジョア國家は強制方法で勞賃の引下げを宣告し、労働組合官僚は自分達で作つた提案に労働者の名に於て賛成し、ストライキは終結したと宣言する。労働者がこの陰謀にだまされない程階級意識をもつてゐれば、あくまでも投票を行ふことによつて、罷業者を解體する企てが始まる。そうして彼等が頑強に要求を固持するならば、報復手段の雨が降らされ、その際改良主義者はストライキを打ち破るためには、組合の金を惜しまない。かくして改良主義者は過去に於るあらゆる國々の無数のストライキをぶちこはした。かゝる方法で絞殺されたストライキのすべてを残らずこゝで數へ上げることにはできないから、だゞそのうちの比較的大きなものを引用しよう。イギリスに於ては、五十萬の木綿工業労働者が閉出をくつた。改良主義者のかゝる策動の結果、六・二五%の勞賃が切下げられた。ドウダンの鑛山労働者ストライキ中に同様のことが起つた。羊毛労働者ストライキの際には約九・二五%の勞賃切下げが行はれた、等々。



ドイツではすべてのストライキ及び閉出し（ルールの金屬労働者の閉出し、ハンブルグ港灣労働者のストライキ、ヘニングスドルフのストライキ、シレジア洲、ヴァルデンプルグの鑛山労働者のストライキ、シレジア州纖維労働者の閉出し、パルマツイト、テルナ、バマーグの工場内の金屬労働者のストライキ、マンスフェルトのストライキ）中、何所でも絞殺の綜合的方法、即ち説き落しから闘争者の指導者の追ひ出し及びストライキ破りの募集に至るまでの方法が適用された。そして結果は到る所勞賃切下げであつた。

フランスでも、ボルドーのドック労働者、ロアール、サン・テチイエヌ、アペイロンの鑛山労働者のストライキ、上部セーヌ、ベルホール、ブウコーのストライキ、ナントのドック労働者のストライキ、北部諸州に於ける社會保險法反對のストライキ、等々の場合に同じことが起つた。吾々はこゝで再び、闘争を鎮壓する複雑な體系、即ち裏面に於けるアヂテーション及び企業家との密議から、改良主義者と××との協力で以て、ストライキを絞殺せんとする公然たる試みに至るまでを見るのである。

インドでは改良主義的組合は、ボンベ一の再度の纖維労働者ストライキ、鐵道従業員及び黃麻労働者のストライキの際に全力をもつて運動をサボつた。その結果は勞賃切下げ、幾萬もの労働者の解雇であつた。

日本ではゼネラル・モーターズ工場のストライキの際に左翼改良主義者は最も活動的な分子を閉め

出し、ストライキ通信の發行を延期し、ストライキを鎮壓してしまつた。ストライキは敗れ、三百人が解雇された。鐘紡工場の四萬の織維労働者のストライキの際、改良主義者共は再び企業家を援助した。

ラテン・アメリカ、支那に於て、フィリッピンに於て、オーストラリアに於て、カナダに於て、何所でも同じ戦術が採られ、たゞスペインやラテン・アメリカの二三の國々（アルゼンチン及びメキシコ）に於て、アナキストが改良主義者と一緒になつて企業家の味方をしたといふ點で多少の異ひはあるが、しかし結果は同じである。即ちストライキの鎮壓、勞賃の切下げ、労働條件の悪化。諸君が見たやうに、吾々がこゝで問題にしてゐるのは、『惡』改良主義者のストライキ破りの個々の場合ではない。こゝで問題としてゐるのは、闘争を絞殺し、労働者階級を搾取することに向けられてる全改良主義的労働組合運動の政治的方針である。ストライキ破りが偶然なエピソードであり、『労働組合ダラ幹を闘争に強制』し得ると信じてゐる者は、見込のない馬鹿者であると吾々は信ずる。

社會ファシストの戦術は、一見した程しかく簡單なものではない。大衆に對する彼等の影響を維持するため、彼等はストライキの公然たる粗暴な絞殺よりは、洗練された、あまり目立たないストライキ破りの方法及び形式を選び、そして、たゞ非常時にのみ公然のストライキ破りとして行動するのである。

社會ファシストは、ストライキの拒否が彼等の影響の喪失をとまふことを見てとるや、しばしば始められた運動の先頭に立つて、『ストライキ熱病』の労働者を治療するために、始めから敗亡の進路を進む。ストライキ運動を出来るだけ早く鎮壓するために、社會ファシストは似而非ストライキ指導部を任命し、呼ぶまで家にじつとして居ると労働者に要求して、その間に自らあはてふために、調停について、新賃率締結等々について取引をする。裏面でなれあひが出来上ると、彼等は組合の名に於てストライキの終焉を宣言する。合衆國やフランス等のやうに××的労働組合が存在する所では改良主義者は、企業家となれあいで、時々見せかけのストライキを宣言して、二三日後には××的組合なしに、又それに反対して賃率契約を締結し、××的組合の組合員を工場からほり出す。この點でとりわけ特徴的なものは、シュレジンゲル組合が企業家となれあいで組織したニューヨーク衣服労働者の挑戦されたストライキである。わが同志はこの戦術によつて奇襲され、多くの地位を失つた。これは、社會ファシストが複雑なストライキ破りの方法のみをとるものではない、といふことの上き證明である。彼等は、しばしばストライキを宣言することによつてストライキを鎮壓し、そしてその際彼等は、企業家に特に都合の好い時期、（沈滞期、企業家に於ける滞貨の存在、労働者の劣悪な準備等々）を選ぶ。私は、反動的労働組合ダラ幹がストライキをどんな風に鎮壓するかを一つ一つ詳細に論じようとは思はない。彼等がこれをどんな風にやつたかといふ幾十もの例を我々のすべてが知つてゐ

る。こゝで特に問題としてゐるのは、國際プロレタリアートを一聯の敗北にまで至らしめたところの精巧なストライキ破り戰術であることは明らかである。

改良主義者のストライキ破りを確認するだけでは、吾々には充分といへない。吾々は、彼等の戰術の成功の原因が何所に求めらる可きか、改良主義者が労働者の大小の鬭争を絞殺することに成功するのは何故であるかを、正確に研究しなければならぬ。このことを理解することが即ち、世界の労働者運動を喰ひつぶしつゝあるこの害虫を根絶する方法であるのだ。では吾々は、正しい洞察を得ることに努力しよう。

(一) アムステルダム派は、ブルジョア國家の全機構に依つてゐる。支那、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、ユーゴスラビア、ポーランド、ギリシャ等の國々では、アムステルダム派は、××的労働者の殘酷なる迫害のおかげでやうやくもちこたへてゐるのである。××と一緒になつて初めて彼等は労働者運動の革命翼よりも強力であるのだ。とはいへ労働者が××の×をぶちこはすことに成功するや否や、國民黨派やアムステルダム派でもたやすく撃退しうる。他の國々(ドイツ、日本、合衆國)では彈壓がまた重要な役割を演じてゐる。そしてこの場合ストライキの鎮壓に關するや否や、國家機構は特に精力的に活動し初める。國家、特に民主的な國家は、暴力を振ふ事ばかりでなく買収をもやり初め、その精力的分子を労働者運動から離反させようと努力する。

(二) アムステルダム派は工場の内、外に、複雑な組合機關網をもつてゐる。ドイツ、イギリス、オーストリア合衆國のやうな國々では、労働組合官僚はよく教育され、有給で、選舉された機構をもつており、この機構と直接結び附いた多數の人々(會計、世話役、工場委員、その他の中及び下級の役員)を工場内にもつてゐる。この機構はうまく活動し、そして、労賃、労働時間等の要求が問題となるや否や、企業家とのすべての交渉を己が掌中に集中する。この機構が、社會ファシズムの手中にある最も重要な政治的道具である。

(三) アムステルダム派は恒常的賃銀の保證によつて労働者の一部を獲得する。アムステルダム派は、彼等の政策の活動的な支持者によい地位とよい給料を保證するためにその政治的、組織的影響を利用する。彼等が企業家共に與へてゐる公然たる政治的、組織的援助によつて、彼の活動家に特權を附與することはさして困難でない。だが、現在恒常的な仕事をもつてゐるのは反革命家かスパイに限られる、反革命家やスパイのみが恒常的仕事を持つてると主張する同志ヴァルガの見解まで至るには、こゝからまだ大部距離がある大衆失業にも拘らずしかも労働者の多數は生産に従事してゐる。だがかかるヴァルガの言葉は一體何の役に立つか？ 初によく考へてそれから書く方が、書いておいて考へるより善くはなかつたか？

(四) アムステルダム派は個々の労働者團體の職業的利益を労働大衆の損失へ利用する。改良主義組

合が、その組合員中に未熟練労働者を持つ場合にさへ常に何よりも先づ熟練労働者を代表し、その利益を擁護する。賃率の作成の場合、賃率契約の締結の場合に最大の注意を拂ふのは、小さな労働者團體の職業的利益であつて、かくて不熟練者の多數者、即ち婦人及び青年者には損害を與へてゐるのである。アムステルダム派はギルドの傳統に固着し、(吾々はイギリスのトレード・ユニオンを想起する) それに基づいて、この傳統のために物質的利益をうる人々を獲得するのである。

(五) アムステルダム派は労働貴族の利益を代表し、擁護し、彼等を労働者の多數に反對するよう煽動する。こゝでは、ギルドの傳統を擁護する場合と同じ政策が問題とされる。労働貴族は高い賃銀を得てゐる熟練労働者の一部であり、そしてアムステルダム派は、帝國主義によつて買収された個々の集團の利己的な傾向と抗争する代りに、この傾向を助長し、労働者大衆の中へ楔を打ち込むのである。しかしこのことから熟練労働者はすべて革命の問題に於て失はれたものであると決論したり(チエツコ・スロバキヤ) 或は工場内には最早労働貴族は存在せず、それ故にブルジョアジーは工場に於て何等の支持點を有しないと主張してはならない。レーニンは何度もくり返して、労働貴族の層の經濟的分裂とブルジョアジーへの移行について語つた。資本主義的合理化の結果労働貴族の基礎は非常に狭められたとはいへ、又工場内に於てこれはごく僅かな層ではあるがまだ存在し(工場外にあるのは労働貴族ではなくて労働者官僚である) 極めて大きな役割を演じ、改良主義的政策及び戰術の原動

力をなしてゐる(この點に關して同志ラピンスキーの興味深き著書『資本主義の危機と社會ファシズム』一四一頁——一五四頁、ロシヤ版參照)。

(六) アムステルダム派はストライキの際に一の労働者團體と他の労働者團體とを争はせる。これは、原則として、アムステルダム派が取引の際に自ら企業家に提議して、生産に於て決定的役割を演じてゐる労働者團體の僅少な要求を承認させることによつて行はれる。この團體の要求の承認は、罷業者を分裂させる信號となる。自分の要求が満された労働者は組合を頼り、しばしば組合の承認によつて再び労働を始める、そしてストライキが絞殺さる。『分割して、支配せよ』といふ古くからの原則が労働組合官僚よつてストライキの際にしばしば採用されてゐる。しかも罷業者の統一戦線を、狭い團體利益を謀る個々の集體に分裂することによつて。

(七) 労働組合官僚は労働者から出ており、そして運動の弱點を知つており、それ故に容易に運動を破壊しうるのである。最も危険な敵は労働者階級そのものゝ中にゐる敵である。ブルジョアがこれらの昔の『労働者』を重寶がり、ジュノーオー、ライパルト、グリーン、シトリーヌ等これらすべてに多額の金を支拂つてゐるのも決して理由のないことではない。ムツソリニーの政治的參謀本部は昔の社會主義者、無政府主義者、サンヂカリストから成つてゐる。變節者はヨーロッパやアメリカの取引所で高い値段をしてゐる。ブルジョアは、これらの昔の労働者がつみ上げた信用を、労働者大衆

を手綱に付けておくために絶えず利用してゐる。信用の資本を利用しつくしてしふと、これらの御歴は企業家組織へ奉公にお出掛になるのだ（フランク・ホヂス、ファリングトン）。

(七) 社会主義の旗の下に、又労働者の意識には彼等の利益擁護の機關として刻印されてゐる組合の名の下にストライキ破りが組織されてゐる。労働者の壓倒的大多數は、ストライキ破りに對して意識的な、往々にして本能的な厭惡を持つてゐる。それ故に企業家によつて組織された組合は、常に公然と買収され又それは買収し得る組合員を極く僅かしかもたない。大衆はこれらの組合には入らない。

今や改良主義的組合はストライキ破りの機能を演じ、しかも社会主義の旗の下にそれを行つてゐる。どのストライキにも、全體の利益よりも自分の利益を考へる動搖分子がある。彼等は公然とストライキ破りをしようとは決心しないが、しかし組合や社会民主党が労働を再びやり出すことを彼等に要求すれば、事情は變つて來る。運動を破壊する方が、運動を組織するよりも常に易い。家族がもう飢に苦しみ初めたストライキの時期に、労働を再びやれといふ要求は、一定の働をなすのである。改良主義的労働組合はストライキ破りを行ひ、又それを社会主義の旗でおほふ。そしてこの點に無数のストライキの絞殺に成功する秘密の一つがあるのである。

(八) 改良主義がまだ重要な労働者層に影響を及ぼしてゐる。改良主義者が大衆に影響をもつてゐないかのようにいふ事は、問題をあまりにも簡單化しすぎる事を意味する。否、改良主義者はまだ政治



的に最も遅れた労働者層に影響を及ぼし、その宣傳、煽動、理論及び實踐も以て彼等に影響を與てゐる。改良主義は労働者に平和な方法で、血を流すことなしに彼等の状態を改善することを約束してゐる。改良主義は革命なき社會主義、鬭争なき自由、苦惱なき幸福を彼等に約束してゐる。改良主義者は労働者に言ふ、『現在を考へろ、お前の利益に就て心配しろ、一般の目標や任務に首をつつこむな、機會を利用しろ、お前に取つてはそれで充分だ』と。しかしこの『功績ある舊い労働者運動』の指導者の聲に耳を傾けてゐて、そして後に經驗によつて革命なき社會主義及び鬭争なき自由が何を意味するかを知つたとき初めて、彼等を信じなくなつた幾十萬、幾百萬の労働者がゐる。更によき意志をもちながら迷つてゐる幾百萬の労働者がまだゐる。吾々はこの人達を吾々の味方に獲得せねばならぬし、また獲得しうる。

改良主義組合内に於ける補助金制度の複雑な網、組合への長年にわたる組合費によつて得た權利を維持しようとするすべての労働者の自然な希望、それによつて労働者の一部が威嚇されてゐる強制調停の役割をすべてこれらの原因に付け加へれば、労働者が屢々労働組合官僚に従ひ、壓倒的大多數の國々でストライキ運動を系統的に鎮壓することに成功してゐるすべての根據である。資本主義的合理化、經濟恐慌、労働者のあらゆる層及びグループの生活水準に對する改良主義者の援助によるブルジョアジの残忍な突撃等が改良主義の地盤をぐらつかせてゐる。吾々は労働者の多數者獲得のための

鬭争に於てかゝる客觀的要因によつたが、有利な客觀的條件以外に、主觀的要因もまた必要である。でこれから最後のだが同様に重要な經濟鬭争の敗北の原因に移らう。

### 三 經濟鬭争の指導に於ける吾々の弱點と缺陷

改良主義の裏切的戰術の成功の一因は、吾々自身の弱點と缺陷である。屢々吾々自らが、改良主義者をしてストライキ破りのために吾々の組織的、政治的弱點を利用することを容易たらしめたのである。社會のファシストは幾度となく運動の先頭に立つて、國際赤色労働組合支持者の信用を失墜させ充分な防禦をもうけることなしに大衆のうちへ混亂と破壊をもち込み、ストライキの敗北をもたらすことに成功した。私がこの微妙な問題にふれ、又國際赤色労働組合支部の指導機關のストライキ戰術に關する多くの極めて苦い眞理を語るであらうことを、豫め諸君に知つておいてもらいたい。

國際赤色労働組合がそのすべての組織を適當な時期に、直接經濟鬭争の指導に向けたといふことは、現在では最早や何等疑のないところである。第四回大會によつて豫め指示された經濟鬭争の際に於ける國際赤色労働組合の各支部の獨立的な役割の方針は、完全に且つ全幅的に確證された。最近二ヶ年半に於けるストライキ鬭争の經驗（ルール、ロツヅ、北フランス、アメリカ合衆國、上海、ボンベイの織維労働者、鑛山労働者のストライキ等々）は、吾々が經濟鬭争の指導の分野に於て一定の成功を

指摘しうるといふことを教へてゐる。積極的な成果は、(イ) 國際赤色労働組合支部が、あらゆる吾々の日和見主義が悩んでゐるストライキ恐怖を克服したといふ點にある。現在では國際赤色労働組合支部内に於て、吾々のストライキ戦術の公然の批判は、ごく稀にしか聞かれない。あらゆる不満はそれがすべて改良主義に向けられてゐる。(ロ) 吾々はストライキ恐怖を克服したばかりでなく、多くの場合運動の先頭に立つて、運動を最後まで遂行した。(ハ) 吾々は新しい労働者層、就中婦人及び青年を獲得し、利害關係をもつすべての労働者の統一戦線を作ること成功した。(ニ) 國際赤色労働組合支部は經濟闘争の進むにつれて社會ファシスト的労働組合官僚のストライキ破りの役割をかなりよく暴露した。(ホ) 多くの場合に労働組合合法主義を打破し、改良主義組合なしに、又それに反對してストライキを指導することに成功した。(ヘ) 最後に經濟闘争の際に於ける右翼日和見主義及び左翼宗派主義の克服へ向つて大なる前進をなした。

だがもしも吾々が、吾々のストライキ戦術適用の際に侵した著しい政治的誤謬や組織上の弱點及び缺陷に對して眼を閉ぢようとしたならば、吾々は大なる誤謬を侵したであらう。もしも吾々がかゝる弱點を充分にあばき出さなかつたとしたら、吾々は罪を犯したであらう。もしもそれを第四回大會當時の觀點から見るとすれば、吾々の成果は確かに顯著なものである。だがもしもそれを幾多の失敗したストライキ及び經濟闘争の激化の觀點から見るとすれば、吾々は公然と言はねばならぬであらう、吾々

は第四回大會によつて豫め指示された道に沿て第一歩を踏み出したにすぎないのだ。幾分大きなストライキは悉く、支配的な情勢によつて、一つの重大なる闘争に轉化してゐるのに、吾々は幾多の場合舊い方法や傳統に従つてストライキに接近してゐて、現在では時代が變つてゐること、方法やテンポが違はなければならぬことを充分に知らないのである。

吾々のあらゆる弱點及び缺陷を簡単に公式化すれば、次のような吾々の戰術的・組織的過失の一覽表ができる。

一 組織が大衆の闘争氣分に立ち遅れてゐること。恐らくこれは、吾々の組織内に最も蔓延してゐる病氣である。労働者の不満が吾々の下部組織によつて認識されず、又工場内にある革命的労働組合及び労働組合××的反對派の組合員にとつては不意に、ストライキが勃發するといふような幾多の場合が生じた。吾々は、フランス、ドイツ、アメリカ合衆國、イギリス等々のストライキ運動からかゝる場合を幾百も説明することかできる。この點が吾々の全活動の最も弱い個所であり、そしてこれは吾々の下部組織が工場内に深く喰ひ入つてゐないこと、又屢々運動を見失つてゐることを證明してゐる。だがこれは、下部機關だけの罪ではない。かゝる罪は、多くの場合、そして先づ第一に、××的労働組合運動の指導機關に歸するものである。何となれば指導機關の指導が現實に於て行はれないで、紙上に於て行はれたにすぎないからである。

二 經濟鬭争の準備の不足と自然發生性への信賴。吾々の諸組織は、事件がすでに急迫した性質を帯びるにいたつてようやくストライキについて考へ始めてゐるのだ。だが××的労働組合運動の全活動はとりもなほさず大衆を鬭争に準備するといふ點にあるのである。ストライキの準備とは、先づ第一に、労働者大衆のあらゆる死活問題を共同に協議すること、具體的且つ明瞭に要求を作り上げること、選舉された鬭争機關を設置すること、利害關係をもつたすべての労働者及び婦人労働者をストライキに關聯したすべての問題の解決に引き寄せること、最も優秀な且つ活動的な労働者をストライキ機關内の活動行へ引き入れること、××的労働組合の全勢力を動員することである。すべてのストライキに於てかゝることが爲されたか？ 同志諸君、まあ考へて見給へ、果して諸君はかゝる活動を爲したか？ 一九三〇年七月ルール地に於て果してかゝることを爲したか？

三 ストライキ指導部の指名か或は労働者の小數によるその選舉。吾々はまた多くの場合仕事に對して官僚的な態度をとるつてゐる。ストライキ委員會を指名するか、もしくは人爲的に構成しうると考へてゐる同志がある。吾々が同志の一定のグループにストライキ指導部、もしくは鬭争指導部の名を與へることによつて問題が解決されるようと考へてゐる同志がある。吾々はこんなことをしておきながら、後になつて何故ストライキ指導部が充分に影響力をもたなかつであらうか、何故改良主義者がストライキを絞殺することができたであらうかと吾々自ら疑つてゐるのだ。羊毛労働のストライ

キの際にブラドホードに於て作られたストライキ委員會は悪い例であり、マンスヘルト労働者のストライキの際に作られたストライキ委員會はよい例である。第一の場合にはストライキ委員會は労働者の小數派を代表してゐた。ストライキ委員會は工場に於て選舉されず、この選舉に大衆は參加せず、勢力をもつた労働者はストライキ委員會の外部に残つた。そしてこれがために、ストライキ委員會はそのよき政策に拘らず、確乎たる地盤をもちえなかつた。第二の場合に於ては労働者大衆の壓倒的多數によつてストライキ指導部が選舉され、そしてその指導の下に全大衆が鬭争した。この二つのストライキは何れも敗北した。だがマンスヘルトの鬭争は大衆の内に深い足跡を残したが、ブラドホードに於ては吾々の影響たるや極めて小數の労働者に及んだにすぎない。吾々は幻影や擬制を少しも必要とせず、又吾々は人爲的なストライキ指導部や擬制的な鬭争委員會を必要としない。このことを理解しない者は、××的労働組合運動に害をもたらずだけだ。

四 ストライキ指導部の役割及び意義の理解を缺いてゐること、及び吾々の責任によつてストライキ指導部が罷業労働者から孤立してゐること。ストライキ指導部を指名したならば、ストライキ指導部は罷業者に對して責任を感じない。それ故に、大衆内の氣勢を何等顧慮することなくストライキ指導部が『命令』を發するといふやうなストライキが、近年實際に現はれてゐる。ストライキ指導が重要性をもつのは、それが日々大衆に報告をなし、絶えず大衆と接觸をはかり、罷業者の脈縛を感知し、

何が大衆を動かすかを知り、すべての弱點と間隙を明瞭に見知り、動搖を急速に終らせうる場合、等々に限られる。吾々はストライキ運動の際に官僚主義者をちつとも必要としない。彼等はたゞ仕事をぶち壊すだけだ。更にその場合、先づ第一にそして大部分責任あるのは、××的労働組合である。吾々は、大衆を日々鬭争に準備してゐるか？ 工場内の最良な鬭争心にもえ勢力をもつた分子を工場委員會に加盟させるために、吾々は如何なる配慮をなしたか？ 國際赤色労働組合支持者は、かゝる意味に於けるストライキ指導部の活動を爲したか？ 少しもなしてゐない。そしてかゝる状態にある場合、ストライキ指導部の悪い、官僚的な役員に對する責は誰にあるのか？

五 要求に對する態度が充分熟考されてゐないこと、小範圍の指導的な人間によつて要求が作りあげられてゐること。この點は、吾々の最も重大な缺陷の一つである。要求を印刷して、ストライキを煽動すれば充分であつて、そうすれば労働者は直ちに吾々の煽動に應じて立つであらうと、屢々吾々は信じてゐる。非合法的労働組合運動の國々に於ては、かゝる行き方が、運動の第一の出發點であると考へられ、又時として避けえないものであるとしても、合法的、×合法的可能性が存在してゐる國に於ては、それは許すべからざることであり、極めて有害である。ストライキの場合、労働者の全大衆が要求について詳細に討議することは、極めて肝要なことである。かゝる前提の下に於て初めて、すべての労働者、すべての婦人労働者が意識的に鬭争するであらう。とはいへこれらすべてが、官僚

的な方法でなされるならば、初めからストライキは十中の九まで敗北するにちがいない。吾々のすべての者が忘れてゐる點は、吾々がブルジョアジー、企業家及び改良主義者の堅く組織された統一戦線に對抗してゐること、そして吾々は、鬭争する場合には罷業者の意識化と活動性のみを當てにすることができるといふことである。だが、もしも吾々が諸問題を罷業者の爲に、又罷業者に代つて解決するやうなことで、どうして吾々は罷業者の活動性を期待しえようか？ 非合法的労働組合運動をもつた國々に於てさへ、かゝる方法はたゞ出發點として許されるのみである。こゝで吾々は、工場内のあらゆる要求を考慮に入れ、そして全労働者の信頼をうるストライキ指導部を選擧しなければならぬ。

六 改良主義的労働組合官僚のデマのスローガンや左翼的言辭を粉碎しえないこと。改良主義者は多くの場合、左翼的言辭や左翼的要求をもつて登場する。かゝる場合に、我々の組織がそれに對して非常に狼狽してゐるようなことを吾々は屢々見てゐる。かゝる場合に於て重要な任務は、これらの紳士の進退を——特に彼等がストライキ委員會内にある場合——ストライキ委員會及び全労働者の統制下に置くことである。『ストライキの時には吾々は改良主義者を批判してはならぬ』と、ブランドラー一派は言つてゐる。フランスの統一労働總同盟内には今なほ『ストライキの際には諸傾向の鬭争を中止せよ』といふ言葉が聞かれる。このスローガンは何を意味するか？ これが意味するのは、翌日ストライキを裏切るであらうところの人間に信頼をかけることを意味する。この場合言ふまでもな



く、吾々は改良主義的労働者、ストライキ指導部の成員、改良主義的労働組合及び、黨の指導者とを區別せねばならぬ。吾々は前者とは階級闘争の基礎の上に統一戦線を作らねばならぬ。これに反して後者に對して闘争の中止、労働者階級に對する彼等の罪惡の陰蔽があつてはならぬ。かくして初めて吾々は、改良主義者の左翼的策動を暴露し、そして大衆を公然又は隱然の彼等のストライキ破りに對して準備しうるのである。

七 プロレタリアートの遅れた層に對す強制的方策。説服でなくして命令すること。吾々は平和論者ではない。そしてそれ故に全力をもつてストライキ破り等々と××せねばならぬ。だが今はその點が問題ではない。ストライキを準備する時に吾々は屢々政治的に遅れた労働者側からの反抗に遭遇する。工場内に社會ファシズム及びファシズムの思想及び戰術が意識的に準備されてゐる場合は幾分異つてゐる。そして動搖し、吾々の敵によつて迷はされてゐる遅れた労働者は、全然異つてゐる、この場合強制的な方策は特に危險である。かゝる労働者に對して用ふべき最も重要な道具は、説服の方法である。これらの労働者は往々にして社會ファシズムもしくはファシズムの味方につくといふ事實からして、彼等が運動にとつて全然望みなきものであり、彼等は××にとつて役に立たない労働者であるといふ結論を引き出してはならぬ。かゝる態度は誤りである。吾々は極めて執抑に大衆の内啓蒙活動を行はねばならぬ。そしてかゝる活動は經驗と結びつくことによつて効果を收めるであらう。

命令でなくして、説服の方法が必要である。

八 ××的方針を理論的には承認し、實踐に於て方針を没却してゐること。××的決議に喜んで賛成しながら、この決議は農村、もしくは多くの場合工場には何等關係をもたないといふ考をもつた幾多の同志がある。彼等は理論的には、總ての點で意見が一致してゐる。ところが彼等は實踐になると、吾々は改良主義的労働組合規律を用ひなければならぬといふようなことを言つてゐる。彼等は改良主義的労働組合機構に自己の全希望をかけ、賃率契約を改良主義組合の特權と考へ、工場委員會選舉の際に獨自の名簿を掲げることに対して懐疑的態度をとつてゐる、等々。一言にして言へば、吾々はこの場合實踐に於ける日和見主義を、敵と闘ふ場合吾々の勢力をひどく弱めるところの日和見主義を見るのである。鋭い闘争時期に於ては、一切の聖なるものがこの正體を暴露される。そしてかゝる理由から吾々はストライキ運動の時期に於てこそ、實踐に於ける日和見主義の抗争に最大の注目を拂はねばならぬ。

九 ストライキを適時に、秩序的に中止することのできないこと、又罷業者の完全なる潰滅にいたるまでストライキを長引かせること。ストライキは闘争の鋭利な武器の一つである。そしてそれ故に吾々はストライキの作用の限界を知り、罷業者が持ちこたえうる限界は何處にあるか、を考へねばならぬ。労働者が三ヶ月乃至六ヶ月にわたる闘争の後ストライキの勝利を得たといふやうな場合があるが、これはごく稀な場合である。だゞ原理の上で繼續されてゐるだけで、實際にはすでに労働者が再

び労働を始めてゐるといふようなストライキを、吾々の誰もが知つてゐる。大抵の場合、最初の一週間に於てすでに見透しはつきりわかる。そしてそれ故に情勢が罷業者にとつて不利であるならば、吾々はストライキを過度に長引かせるべきでない。かゝるストライキに於て肝心の點は、ストライキを罷業者の潰滅にまで至らせないことである。そしてそれ故に後に至つてばらばらに労働が再び始められるよりも、ストライキを秩序的に中止する方がよい。だがこの場合適當な時期を選び、そして労働者の一部の敗北的な氣分によつて影響を蒙らないだけに充分しつかりしてゐる最大の分別と能力とが必要である。大なる敗北を蒙るよりも、適當な時期に退却する方がよい。重要なことは退却を秩序正しく行ひ、大衆に對する影響を警戒し、そして新しい闘争への準備を始めることである。これは頗る困難な技術である。だがこの技術は習得されねばならぬ。

一〇 企業家の面前に於ける混亂と交渉を強壓的に遂行することの無能。如何なるストライキも先づ第一に具體的な目的をもつてゐる。賃銀引上げ、労働時間の短縮等々。そこで吾々の任務はストライキの行はれてゐる間に、企業家との交渉を巧妙に行ふといふ點にある。ブルジョアジーはすべての交渉を拒否するか、もしくは交渉を長引かせ、空約束を與へようと企てるかの二つの方法を用ひる。企業家及びこの手先の言葉を信用することは、特に××である。吾々は斷乎たる態度を持し、動搖せず、外交的な術策を弄せず、提出された問題に對する明確な解答を要求せねばならぬ。肝心の點は、

秘密交渉をしないことである。何故ならば吾々は、企業家との交渉の内に何か起つたかを罷業者に直ちに報告しなければならぬからである。特に重要な點はかゝる場合に、企業家の前に平身低頭する飛入りの代表者や調停者の正體を暴露することである。吾々は労働者大衆の激昂を彼等に向けなければならぬ。かゝる場合に初めて改良主義的調停者は、運動を傷つけることに成功しないであらう。

私はかゝる列擧をもつと續けることはできる。だかこれまで述べ來つたところで充分である。吾々が、ヨーロッパ及びラテン・アメリカ、日本もしくは合衆國スペインもしくはブラジル、ノールウエーもしくはパラガイのストライキをとつて見れば、吾々は上に述べた缺陷が種々なる國々に於て又種々なる組合せに於て現れてゐるのを見る。根本的な誤謬は、吾々が往々にして經濟闘争を上から見下してゐて、とりも直さず現在に於てストライキの政治的意外が如何に大なるものであるかを考慮しなかつた點にある。××的労働組合及び×××のみが労働者の日常利益のために闘争するといふこと、それ故吾々は最も熱心に且つ斷々乎としてかゝる××に近づかねばならぬといふことが、今日に至るもなほ吾々に充分意識されてゐない。この點が××的労働組合運動の基本的、中心的任務であること、又労働組合の歴史的使命が吾々の××的組合及び労働組合内××的反対派に移つてゐること、改良主義的、カトリツクの、ファシスト的労働組合は、労働者階級の大なる層を企業家の利益のために利用してゐるところのストライキ破りの手先であることを、××××××××××××××××。

#### 四 經濟鬭争に於ける經濟と政治

ストライキは恐慌時には不可能であるといふ改良主義的理論が、吾々の陣列内へも滲透してゐる。最近にいたるもなほ、ドイツ、イギリス等々の多數の組合指導者がかゝる氣分に支配されてゐた。成程恐慌は幾多の多大なる困難を生ぜしめる（企業家のところにある著しい滞貨、失業に對する恐怖、勞働力のおそろしい豫備軍等々）だが恐慌時に於ても經濟鬭争は行はれるし、又行はれねばならぬ。現在の恐慌に於て企業家は勞働賃銀に對する残忍な突撃に移つてゐる。吾々がもしも恐慌時には鬭争は不可能であるといふ見地をとるならば、不平を言はずに賃銀引下げに従はなければならぬ。そして改良主義的勞働組合は、とりもなほさずそれを要望してゐるのだ。××的勞働組合運動が彼等と同じやうな態度をとつていゝであらうか？ もしも××的勞働組合運動がかゝる見地をとつたとしたら、それは××的であることをやめたことになつたであらう。吾々は困難に眼を閉ずものではない。しかしながら、吾々は困難の前に屈服しなければならぬとは信じえない。經驗の指し示すところによれば、ストライキは恐慌時に於ても可能である。例へばイギリスの羊毛勞働者、マンズフェールトの金屬勞働者はストライキを決行した。そればかりではない。恐慌がひどくなればなるほど、すでにそれなくしても強く震撼させられてゐる資本主義をば益々××する政治的危機が切實となればなるほど、

經濟的、政治的ストライキの數は益々止め度もなく増大する。すでに現在に於て労働者の間に不滿・反抗の波が高まつてゐる。すでに現在に於て幾千萬の労働者が、大衆行動及び大衆ストライキによつてその不滿及び必死的なことを示威してゐる。現下の情勢の下に於ては純經濟的ストライキが以前よりも少いこと、經濟闘争はそれが政治闘争と結びついた時に初めて××をあげるといふことを、吾は看取しなればならぬ。

特に最近二ヶ年半の間に、幾多の連帶ストライキが行はれた。一九二九年及び一九三〇年のメーデー及び八月一日（反戦デー——編輯者）、又一九三〇三月六日（失業反對闘争デー——編輯者）に於て全世界にわたつて示威ストライキが決行された。そしてそれに於ては經濟的スローガンと政治的スローガンか極めて密接に結びつけられてゐた。國際反戦デー及び國際失業反對闘争デーに於て吾々の組織の極めて少數しか、政治的ストライキを遂行することができなかつた（フランス、支那、ウルガイ、キエーバ）。しかし、それが行はれたといふ事實そのものがすでに、過去に比較して大なる一步前進を意味してゐる。經濟闘争に於ても又政治闘争に於ても、××的労働組合運動は重要なる要因となつてゐる。客觀的には情勢が闘争に極めて有利である。その例證はフランスである。現在フランスには十五萬の労働者が社會保險法に抗してストライキを決行してゐる。このストライキは經濟と政治との明確なる結合を現してゐる。そのストライキはフランスとしては巨大なる大衆を蹶起させ、全國を揺り動

かした。吾々の判断しうるところによれば、統一總同盟が運動の先頭に立つており、そして吾々は見るところによれば、どんな理由からストライキが起されてもすべてのストライキが社會保險法に向けられてゐる。このストライキは經濟ストライキであるが、同時に抗議ストライキでもあり、示威ストライキでもある。ストライキが議會によつて可決された法律に對して向けられてゐる限り、それは明確な政治的性質を帯びるものである。

とはいへ最近起つたその他のストライキは果して純經濟的ではないか？ 例へばロツツのストライキ、イギリスの羊毛ストライキ、マンズヘルトのそれ、ボンベイのストライキ等々。形式上はそれらは經濟的ストライキであるが、本質上は政治的ストライキである。何故ならば、これらのストライキは一般的階級的な目的の達成、階級的な任務の解決を目的としてゐるからである。だからといつて、吾々がストライキを政治的ストライキと經濟的ストライキに區別してはならないといふこと、吾々はこのストライキの際にも、吾々のよく知つてゐるすべて經濟的、政治的要求を一時に掲げなければならぬといふのではない。否、このことは、すべてのストライキはとくに現在に於ては階級勢力關係から見て根本的な問題、即ちブルジョアジーが恐慌の全負擔を労働者階級の肩に轉嫁しうるか否かといふ問題を明確に提示してゐるといふことを意味してゐるのだ。そしてこの點でも吾々は、最近二ヶ年半の發展によつて特に明確に且つ特に鋭く現れてゐる幾多の新現象、即ち連帶ストライキ、示威スト

ライキ及び政治的大衆ストライキに遭遇する。吾々にとつて肝要なことは、ストライキの種々なる形態及び種類の間如何なる關係があり、又あらねばならぬかを確定することである。もしも吾々が、現在の時期に於て最も特徴的な現象はあらゆる種類、あらゆる形體のストライキ闘争の相互の緊密なる聯關であるといふ點を看取しなかつたら、吾々は大なる誤謬を侵したであらう。ストライキは經濟的ストライキとして勃發することが最も多く、時としては閉出しに對する應酬である（ルール地方、ロツヅ、北部フランスのストライキを見よ。）だがストライキは、企業家の處置によつて直接惱まされる労働者を把えるのみでなく、或る種類の労働者の生活水準に對してなす企業家の突撃をば彼等自身をも脅威する危険であると見る他の種類の労働者をも把えるのである。

この報告期間内に、解雇された××主義的労働者及び労働組合内××的反対派の成員の擁護のためのストライキ、××の慘行によつてよび起された抗議ストライキ、反動に抗するストライキ、失業者の要求の擁護のためのストライキ（キューバ）、一九二九年及び一九三〇年の八月一日に於ける戦争の危険に抗するストライキ（フランス、ウルガイ）が起つた。そしてそれ故に吾々は現代のストライキ運動の内的機構に深く注意を拂はなくてはならぬ。頭腦の混亂した無政府主義的改良主義にとつては、經濟と政治は異つた専門部門であり、労働組合は經濟問題を取扱ひ、すでに一度び政治を問題としなければならぬ場合には、政黨だけがそれに従事するのである。一二の國々に於ては、かゝるアナル



コ・サンジカリズムの見解が、國際赤色労働組合支部にまで喰ひこんでゐる。經濟闘争の指導と政治闘争の指導に當つて、 $\times\times\times$ と $\times\times$ 的労働組合との間に分業があり、又なければならぬといふ點は何等疑のないことである。しかしながら、經濟と政治とをきつぱり分離することができると信ずるものは、政治も經濟も理解しない者であり、世界労働組合運動の領域に於て、すでに久しい以前に克服されて、現實の生活から排除されたアナルコサンジカリストとの舊い論争に逆戻りする者である。

とはいへこのことは、私はすでに前に述べたやうに、吾々はどの經濟的ストライキの際にも無條件的に最初から吾々のよく知つてゐる政治的要求を絶えず掲げ、もしくは經濟的ストライキを無條件的に政治的大衆ストライキに轉化せねばならぬといふ意味ではない。そんな風に問題を提起するのはスコラ哲學者のみである。何故ならばスコラ哲學者は現實の生活を考慮しないからである。ストライキは決して議事妨害ではない。又研究室内の實驗ではなく、大衆の行動である。だからして吾々は各ストライキをそれぞれ特別に考察せねばならぬ。經濟的スローガンの下に終始するストライキが起りうるし、又現在でも起つてゐる。だがこのことは、吾々の根本的見解、即ち現在の情勢の下に於ては特に經濟的ストライキは明確な政治的意義をもち、又ストライキをヨリ高い段階へ高めることは吾々の任務であるといふ點を少しも否定するものではない。

吾々のこの見解を例證するために、二三の例をあげよう。マンスヘルトの一萬三千五百名の労働者のストライキは經濟的ストライキかそれとも政治的ストライキか？ 詐欺的な社會保險法に反對する北部フランスの十五萬の労働者のストライキは何か、經濟的ストライキか、それとも政治ストライキか？ 支那、日本、印度、オーストラリア、南アフリカのストライキは經濟的ストライキか、それとも政治的ストライキか？

これらの場合、經濟と政治は極めて密接に結びついてゐるので、日和見主義者やサンジカリストにとつて望ましい限界を引くことは全く困難であり、不可能でさへある。オーストラリアの鑛山労働者のストライキは、徹頭徹尾經濟的ストライキであつたが、かゝる經濟的ストライキに於てさへ罷業者が労働者自衛隊を作り、その先頭に以前の戦士が立つたとき、警官との大衝突となつた。オーストラリア鑛山労働者はサヴェート同盟の赤軍の誓約を型どり、労働者自衛隊の各成員は労働者階級に誠實を誓はなければならなかつた。労働者自衛隊の誓約の原文を引用しよう。

『労働者階級の子供であり、労働者自衛隊の兵士たる私は、從順に服従し、無條件的な忠實を守るべきことを堅く誓ふ。私は吾々の敵、××家からのあらゆる武力的、又はその他の襲撃に對して労働者階級を擁護することを誓ふ。私は、吾々も又吾々の子供も、他の國の労働者に對する資本主義的××に決して參加しないことを誓約する。私は、労働自衛隊の一員として私に課せられた規律に従ふこと

を誓約し、又もしも私に示された信頼を裏切るやうなことがある場合には全労働者階級の側からの輕蔑及び憎惡が私に加えられるであらう。』

この誓言は注目に價する。この誓言は説明してゐる、オーストラリアの政治的に遅れてゐる労働者階級さへ、労働者自衛隊の設置に、かゝる基礎の上に於けるその組織に進んでゐる場合、世界の労働者運動が如何に多く××的内容によつて滿されてゐるかを。

私は、ニヌー・サウスウエルの鑛山労働者のストライキに基因して吾々が犯した誤謬をこゝで再び訂正せねばならぬ。私がレーニン學校で行つた講義のうちで、私は新聞の報道に基づひて言つた、黨も國際赤色労働組合支持者もこのストライキ指導に何等の關係をももたなかつた、と。ところが、私が入れた報道及びビオーストラリア代表の報告によつて、このストライキの際に、又労働者自衛隊を組織する際に×××並びに國際赤色労働組合の指導者が極めて活潑な役割を演じたことを我々は確認しうる。私は犯された誤謬を喜んで訂正する。かゝる誤りを訂正することは、極めて愉快なことである。現在吾々はフランスに於て、アナルコ・サンジカリズムが或る程度まで衰退してゐるのを見ることができる。そしてこの場合新サンジカリストとはストライキの政治化の公式を罵倒してゐる者である。もしも用語だけが問題であつたなら、私は彼等と争はなかつたであらう。彼等は『政治化』といふ言葉には不賛成でも、恐らくストライキの『××化』といふ表現には賛成したのではなからうか？ だ

が私の知る限りでは、新サンジカリストは用語のために争つてゐるのではない。彼等は問題の本質に不賛成なのだ。彼等は經濟を政治から分離したいのだ。そしてこのことは、彼等が國際赤色労働組合の全方針と對立してゐることを意味する。だが吾々はストライキの××化といふことを機械的に見てはならぬ。一般に戰術を立てる場合機械的な物の見方は特に有害である。吾々は辯證法の見地から、労働者階級の鬭争の發展の見地から、この問題に接近しなければならぬ。オーストラリアの鑛山労働者が労働者自衛隊を作り始めたとき、これは彼等の經濟的要求擁護のための最も重要な政治的手段の一つであつたのである。上海の労働者がストライキ破り、××隊等々と抗争するためにストライキ・ピケの行動的な遊撃隊を組織したのは、同じく經濟と政治との結合であつたのだ。コロンビアのバナナ栽培場の労働者が、『ユナイテッド・フリーユート・コンパニー』の買収された暴力團と血戦を行つたのは、同様に經濟と政治の結合を意味するものである。そして指導の全手腕は次の點にある。労働者が提起した最初の要求が何であつたかを如何なる瞬間にも忘却しないこと、この最初の要求を大衆の間に廣めること、全労働者を一人残らずこの要求に賛成するように動員すること、労働者大衆をして一般的性質をもつた要求を提起させ、ストライキ運動の發展を阻止するあらゆる障害をはねのけさせること(社會ファシスト的暴力團、強制調停、逮捕、彈壓に對する抗争、階級意識ある労働者の解雇、××、裁判官による迫害、黄色新聞による現實のストライキ經過の捏造、賃銀課税、賃下げ、失業者

の追出し、××的労働組合の解散及び閉鎖、その事務所の占領、社會ファシスト的裏切り及びブルジョアジーの獨裁、等に對する闘争)である。

闘争の進むにつれて有機的に成長し、そして最後にはすべてをブルジョアジー獨裁への抗争に歸着させる要求のうちの比較的大きな例をこゝに述べる。彼等の經濟的諸要求、即ち賃銀及び彼等の生活水準に對する攻勢とブルジョア獨裁の全體系との間の關聯を罷業者に明かにすること、労働者に經濟的闘争の限界を示すこと、ブルジョア・デモクラシーの支配下に於て社會ファシズムが労働者運動をば資本の勢力とするために如何に努力を拂つてゐるかを労働者に明らかにすること、すべての労働者に社會民主主義及び労働組合官僚のストライキ破りの役割を理解させること、すべてのプロレタリアートから、労働者階級の最も主要なる利益を擁護するための意識的な闘士を××××——これこそストライキ運動の××化である。

吾々はかゝる分野に於て、弱點や缺陷を指摘せざるをえない。そしてその原因は經濟と政治の有機的關係の理解を缺いてゐるからであり、又それがために吾々はこゝで右翼的誤謬、又は左翼的誤謬、そして時としては同一の組織内に於てばかりでなく、同一の人間に於てさへ極めて特異的な方法でこの二つが相互に結びついてゐるような誤謬を侵してゐるのである。

ストライキは、闘争の極めて精銳な武器の一つであり、そしてストライキの場合に於て懸引を行ふ

ことは完全に法則的であるばかりでなく、無條件的に必要でもある。吾々の敵は強く、よく組織され、巨大な補助手段をもち、ブルジョア國家、社會民主主義、改良主義的労働組合官僚の全勢力が彼等の側にある。吾々は掛引を行ふことを知らねばならぬ、そして各ストライキが終極的な闘争であると信じてはならぬ。否、ストライキは最後の決定的闘争ではなくして、それによつてプロレタリアートの階級連帯性が鍛練され、それによつて階級が階級に對立し、それによつて大衆が××的闘争に準備されるところの×××である。

ストライキが長く引き延されれば引き延されるほどいと信じてゐる同志がある。しかもその場合彼等は、組合もしくは労働組合内反對派が依然としてストライキは繼續してゐると言ひはつてゐるのに個々の労働者及び全部の労働者が就業してゐるといふ程度まで、ストライキを引き延してゐるのである。この場合先づ第一にストライキがポイコツトと混同されており、第二に、吾々は闘争に於て突進のみでなく、退却をも理解しなければならぬといふ事實が、見損はれてゐる。敢て問ふ、労働者が疲れ果ててちりぢりに労働を再び始めるやうになるまでストライキを長引かせるのと、闘争の結果が吾々にとつて不利であるならば直ちにストライキをやめて、秩序的に且つ結束して工場に引き返すのと何れがよいのか？ 肝心な點は、ストライキを互解させ、又罷業者を意氣沮喪させないことである。敗北は恥ではない。

吾々が最近二ヶ年半のストライキ運動を研究するならば、吾々は極めて多くの價值ある成功の經驗と失敗の經驗を見ることが出来る。すべての經濟的・政治的ストライキに於ける根本的誤謬は、下からの統一戰線戰術を行ひえないことのうちに組合合法主義のうちに、受動性を隱蔽してゐる調子のいい左翼的言辭のうちにある。各人はかゝる失敗の經驗を顧みなければならぬ。しかるに自己の誤謬を眞面目に且つ、適當に學び知るために、かゝる經驗から技術的結論を引き出すために、吾々の支部は果して何を爲したか？ そればかりではない、吾々が一九二九年にストラスブルクに於てストライキ戰術に關する特別會議を召集し、そして國際的經驗の基礎に立つて極めて詳細な決議を作成したのに、吾々の組織はこの決議を適當に利用しなかつた。こゝに出席してゐる諸君の誰がこの決議を読み、そして研究してゐるか、を私はこゝで調べやうとは思はない。恐らくは多數の代表は困難な状態にあるであらう。とはいへ、この集中された國際的經驗を完全に研究することは、ストライキを準備し、遂行し、××化し、又終結する場合吾々の同志にとつて極めて有益であるであらう。

吾々はかくして中心的問題、即ち經濟鬭争の組織の問題に到着した。吾々は餘り輕々しく又舊いあり來りの方法で事實に對してはならぬ。吾々はストライキが勃發して初めて注意を拂ひ、その場合にいたつて初めて活動を開始するのではなくして、大衆を日々にストライキへ準備し、この意味にて吾々の組織の全活動を革新せねばならぬ。ストライキ戰術のためのストラスブルグ會議に於て吾々は個々

の國々に於けるストライキに關して執行局の一聯の決議を作つた、そしてこれは正しい××的方法でストライキを準備することを意味してゐる。私はこゝに出席してゐる人々に、諸君はどう考へてゐるかを質問する。國際赤色労働組合支持者はブラドホードの羊毛労働者ストライキを、イリノイスの労働者のストライキを、東京の市電従業員ストライキを、ラテン・アメリカのストライキを充分に準備し、遂行したか？ 否、國際赤色労働組合支持者はこれらのストライキを不十分にしか準備せず、なほ一層不十分にしか遂行しなかつた。労働者はストライキに入る場合、充分熟慮した後、それを爲し、そして眞劍に彼等の要求を貫徹しようとするものである。これに引きかへストライキの準備が不十分であり、要求が公式化されてゐなければ、労働者大衆は分散され、自己の力に對する信頼、勝利の確信を缺き、不成功に終る。吾々は往々にして一つの要求から他の要求へ飛び移り、そして何のためかストライキが始まつたかを忘れる。ストライキに入つた労働者は、ストライキ運動の出發點をなしたことを眞先に成することを欲する。ところが吾々は最初の要求を一般に知らせる代りに、闘争の進展と何等内的關聯をもたない他の幾十もの要求をそれに附加してゐるのだ。要求が多ければ多いほどいゝと信じてゐる同志がある。そしてかゝる理由から、これらの同志は綱領をつみ上げ、その結果労働者は一目で要求を知ることができない。多くの者はかゝる戦術を經濟闘争の政治化と呼んでゐる——否これらすべては、何等政治化でないばかりではなくして、混亂化だ。これは××化でなくして、



ストライキの行政化だ。要求の單純さと明瞭さが必要であり、抽象的な綱領やスローガンは不必要だ！ 直接的な労働者の要求を顧慮することが必要である。何故ならば現在に於てとりもなほさずこの點に、××的労働組合政策の眞の本質があるからである。

プロレタリアートの經濟闘争の指導權を握るといふのは、現在の情勢の下に於ては××を組織することを意味する。このことは、大衆を益々前進させ、彼等の經濟闘争をプロレタリアートの一般階級的な要求と結び××××ことを意味する。

私がすでに述べたやうに、ストライキは、吾々が自由意志的な規律で行ふところの鋭い闘争形態である。そして正にそれ故に、ストライキは、連帶性——こゝに於て労働者の中の階級的な闘争結合が現はれる——の學校であり、こゝでブルジョア國家、企業家及び社會ファシスト的労働組合官僚から成る三角同盟と抗爭することを學ぶのである。とはいへストライキは、自己目的でなくして、目的に對する手段である。では目的は何か？ 人類が知つた最大の戰略家及び戰術家であるレーニンは、この目的を次のように規定した。『資本主義に於けるストライキ闘争の終局目的は××××××××、當該階級的××××の××である』と。

この公式は充分明白であつて、最早や何物をもこれに加へることはできぬ。吾々がブルジョア階級支配の××のために闘ふのは、労働者階級が××を××するといふ目的を果すために爲すのである。

かくしてストライキ運動は労働者階級の××××のための闘争に大衆を準備するのであり、そしてストライキの××化は、とりも直さずかゝる任務の遂行のために労働者大衆を準備することである。階級闘争が尖鋭化すればするほど、經濟闘争と政治闘争は一層有機的に結びつけられ、ストライキ運動の主要目的——ブルジョアジーの階級××の××は益々明白となるのである。

## 五 國際赤色労働組合支部の組織的及び思想的情勢

### 一 新しい活動方法と新しい活動のテンポ

××的國際労働組合運動は、第四回大會以來著しい發展を示した。經濟闘争の獨自的指導といふ第四回大會のスローガンは、吾々の組織の日常の實踐的行動となつた。資本主義諸國及び植民地諸國に於けるプロレタリアートの經濟的運動を指導するといふ點で疑いのない成功が收められた。

同時に國際赤色労働組合はその影響を著しく擴大し、以前はそれらの國々の労働者運動が國際プロレタリアートと結びついてゐなかつた一聯の新しい國々へも喰入つた。吾々が如何なる業積を残してきたかを確認するためには、この大會の構成を一瞥すれば充分である。ウルガイ、パラガイ、エクアドル、サンサルバトル、ホンデユラス、グアテマラ、印度、印度支那、二三のアフリカ植民地のやう

な國々に於て、労働者運動が最近まで國際運動から孤立してゐたことを考慮に入れるならば、國際赤色労働組合の影響が疑もなく増大してゐることを吾々は認めざるをえない。

國際赤色労働組合の活動のかゝる方面を批判するにあつて吾々が考慮しなければならぬことは労働組合内××的反對派が新しい國々の労働者運動のみでなく、舊い吾々の労働者運動と手を結ぼうとする場合に、異常な困難に當面したといふ點である。吾々は、政府が政府の費用で遠隔の國々へ派遣し、そこで蹶起してゐる労働者を鎮めてゐるアムステルダム派のやうな特權をもつてゐない。××機構の全××、反動的労働組合官僚の全影響は、國際赤色労働組合と資本主義諸國及び植民地諸國の労働者運動との提携を引き離すことに向けられてゐる。それにも拘らず吾々は邪魔物をうち破つてゐる。吾々のこれまでの全活動と現在の大會がそれを證明してゐる。

だが同志諸君、吾々がかゝる業積で満足してゐるとしたら、吾々がかゝる部分的な成功を過重評價するとしたら、吾々は重大なる誤謬を侵すことであらう。それこそ最大の自己満足的な偏狹性と許すべからざる高漫であるであらう。成程吾々は、思想的領域でも組織的領域でも成功を認めなければならぬ。だがそれと同時に吾々は幾多の重大なる敗北、幾多の失策、多數の缺陷をも認めなければならぬ。そして吾々はこれらの缺陷を決定的に、斷乎として暴露しなければならぬ。

吾々は、この期間に非常に多くの地位を失つたことを公然と認めなければならぬ。それは何處に現

はれてゐるか？ 就中次の點にある。(イ) 幾多の革命的労働組合内に於て組合員數が著しく減少してゐる。例へばフランスの統一労働總同盟、もしくはチエッコ・スロヴァキアの××的労働組合、アメリカ合衆國に於る吾々の労働組合、日本の労働組合をとつて見よ。どこでも組合員數の減少が見られる。これは極めて危険な現象である。この點を考慮しないか、もしくは、吾々はまだ大衆の間に影響をもつてゐるといふ希望をもつて自ら慰めてゐるのは、愚であり、××家にふさわしくないことである。幾多の地位が明瞭に失はれており、(ロ) 多數の××的労働組合組織は、地下的な存在を宣告され、その大衆的基礎を剝奪された。同志諸君、吾々は公然と認めなければならぬ、労働組合の解散及び破壊の事實がすでに重要な地位の喪失を意味するのだ。ユーゴ・スラヴィア、ルーマニアの革命的労働組合は最近果して幾多の敗北を蒙らなかつたであらうか？ しかもこれらの國々に於ては労働者運動は全く舊くからの革命的傳統をもつてゐるのだ。それにも拘らず、國際赤色労働組合支持者はその合法的地位を主張し、×合法のうちにおいて組織を確立し、大衆的基礎を保持することができなかつた。(ハ) 成程國際赤色労働組合に加盟してゐる幾多の支部及び組織は、組織の上では成長したが、その國の運動の成長と歩調を合せてゐない。ドイツの労働組合内反對派が成長し、増加したことは何等疑のないところであるが、まだ下部組織網をもたずまだ充分には組織されず、まだ充分明確な大衆性を帯びてゐない。しかるにドイツの客觀的情勢は、大衆の増大する不満を組織するために全勢

力を極度に緊張することを要求してゐる。そしてかゝる情勢が反對派に、益々擴大しつゝある經濟闘争の指導の分野に於ける重要な幾多の任務を課してゐるのだ。支那の例をとらう。そこでは赤色労働組合が一九二八年に比して確かに成長はしたが、吾々は一九二八年の最初の情勢と比較しうるか？ 支那に於ては、現在新しい××的昂揚があり、多數の地域が赤軍の掌中にある。だがサヴェート地域に於て労働組合を組織する點で何が爲されたか、又支那の最も重要な中心地に於て吾々の労働組合が如何なる態度をとつたかを問題とすれば、吾々はその成長が極めて徐々であり、客觀的可能性に比して非常に遅れてゐると言はねばならぬ。

私はたゞ二三の例を挙げたにすぎない。だがこゝにおられる總ての諸君は諸君の國の労働者運動がかゝる點で如何なる状態にあるかを自ら語る事ができよう。諸君はこの二ヶ年半の間に組織上の前進を報告しうるか、諸君は退歩してゐるか、それとも同じ地位を保つてゐるか？ 幾多の地位を失つた原因は何處にあるか？ 幾多の國のかゝる不利な決算の根源は何處にあるのか？ 先づ第一にそれは、あらゆる國々の革命的労働者運動が蒙つた未聞の彈壓のうち求められねばならぬ。工場からの追放、逮捕、××、諸組織の解散、その事務所の閉鎖、××的新聞の禁止——これらすべては、労働者階級に對するブルジョアジーの攻勢の連環である。かくの如くブルジョアジーが労働者運動の××翼に對して闘争する場合に、改良主義的労働組合官僚は、特に活動性を發揮し、時としては××的勞

働者組織の破壊のために指導權を握りさへしてゐる。たゞ政治的世界地圖を一瞥しただけで、三十餘箇國に於て××的労働者運動が×合法、もしくは半×合法であることが充分にわかる。幾萬もの國際赤色労働組合支持者が牢獄のうちに呻吟し、それによつて積極的な活動から引き離されてゐる。しかもアムステルダム紳士連が嘲笑的に吾々の組織について、吾々の組合員數の減少について語るならば、吾々は彼等に向つて、然り、二三の國々に於てはブルジョアジー、社會ファシスト的労働組合官僚及び企業家との統一戦線は我々よりずつと強いのだ、と答へることが出来る。

勿論吾々はかゝる客觀的情勢を考慮に入れなければならぬ。だが總てが彈壓によつて説明されるのではない。彈壓のためであるといふのは、たゞ眞理の一面を語るにすぎない。だが吾々は全眞理について語らねばならぬ。全眞理は、吾々がまだ充分に活動してゐない點、吾々がまだ大衆の中へ這入ることができない點、まだ資本主義的攻撃に對して適用すべき防禦の新しい形態及び方法をまだ吾々がもつてゐない點、吾々がまだ何れかの國において情勢の變化に應じて用ひらるべき方策の完全なる體系をもつてゐない點にあるのだ。吾々の大衆活動が不充分であるといふ點に、罪惡があるのだ。問題の核心は、吾々の労働組合、労働組合内反對派と工場労働者との間の結合が不充分であるといふ點にある。この二ヶ年半の間に、國際赤色労働組合のどの支部がその下部組織の一般的吟味を行つたかを私は知ることを望んでゐる。諸君のうちで誰かが、一週間でなくともたゞの二三日だけでも、諸君の

下部組織——工場委員會でも、組合支部でも、労働組合グループでも、或は工場内で吾々の支部の支柱をなす合法、非合法の細胞でも——の研究に従事しようとした者があつたらうか？ 私は少くともかゝる場合を想ひ出すことはできない。だが諸君は諸君の主要な地點を確保しないで敵の残忍なるテロルに對抗しようとするのか？ 吾々の間で工場内の活動について非常に多くが語られてゐる。ところがこの點で餘り多くのことがなされてゐない。これが逆であつたらどんなによかつたであらう！

次の原因は、吾々の組織の多くが問題を充分具體的に提起しえず、又經濟鬭争の殺風景を一般的演説や討論の詩によつて置きかへようとする點にある。××的労働組合はたゞ世界的な問題だけを把握すべきであり、賃銀問題、社會問題、社會保險、労働時間、住宅、工場内に於ける婦人及び青年の労働の問題は餘りにも瑣々たるものであつて、これら<sup>の</sup>ことは改良主義者にまかせるのが最善であると考へてゐる同志がある。改良主義者はひたすら改革に従事しようとするが、吾々は革命に従事しようとしてゐるのだと公言してゐる狡猾漢もある。彼等は改革といふことを純改良主義的に考へ、そして吾々と改良主義者との差異は、改良主義者が改革に賛成してゐるのに引きかへ、吾々が改革に反對してゐるといふ點にあるのでなくして、吾々は改革を階級鬭争によつて遂行しようとしてゐるのに、改良主義者は階級協調の道によつてなそうとしてゐる點にあることを忘却してゐるのだ。

いふまでもなく、こゝにおいて、××的労働組合運動は如何なる任務をもつものであるかといふ問

題が生ずる。××的労働組合は、又しても××黨の機能を行はねばならないのであらうか？　もしもさうだとするならば、××的労働組合の存在は無意味であつたであらう。否、××的労働組合は特別な任務を××的労働組合だけが解決しなければならぬ幾多の問題を、××的労働組合が最先に取り上げなければならぬ夥しい問題をもつてゐるのだ。先づ第一に、労働者階級の状態が、それらの問題の一つである。労働者の日常利益を上から見下してゐる組合は、悪い組合である。高級な政策に全時間を捧げて、廣汎なる大衆が最も緊急とする問題をたゞ表面的に、片手間にしかとり上げないような××的労働組合組織は役に立たない。これは、國際赤色労働組合の××的戰術を全く誤解してゐる證據である。すでに國際赤色労働組合第一回大會は、諸組織に對して、日常利益のための鬭争と終極目的のための鬭争とを結びつける問題を提起した。この二つの任務を結びつけることが、労働組合運動の××的政策の基礎である。吾々は二つの黨組織を作るべきではない。××的労働組合は×××と同一目的を追求する組織ではあるが、異つた方法をもつて、異つた手段をもつてこの目的に向つてゐるのだ。繰返して言ふ、もしもそうでなかつたとしたら、××的労働組合組織を作ることには無意義であつたであらう。

更に進んで吾々はすでに第四回大會において、吾々の組織内において眞面目な自己批判が展開されることを希望した。この點に關する飛躍はいふまでもなく存在してゐる。だが、吾々は、それがまだ



極めて不充分であることを認めざるをえない。フランスに於て不成功に終つた建築工のストライキの後、中央ストライキ委員會は興味ある決議を公表した。そのうちに於てこのストライキの否定的な方面のすべてが討議されてゐる。なるほどこれは立派なものである。だがその後に行はれてゐるか？ かゝる立場を労働者に理解される試みがなされたか、この不成功に終つたストライキに参加した労働者がこの決議を討議したが、これらの労働者はこの決議を把握したか？ 建築工ストライキの際に陥つたと同じことを次に繰返さないようにするために、すべての下部組織において何か爲されたか？ 諸君はこれらの間に對して不十分な解答しかえられないであらう。決議が採用され、日程に移された、だが、活動は確かに決議の公表の後にいたつてようやく始まつてゐるのではないか。すべて吾々の善い正しい思想を全労働大衆の接近しうるもの、理解しうるものとするものが確かに必要である。

イギリスをとつて見よう。労働組合運動に於るイギリス支部の情勢は極めて悪い。小數派運動は基礎をもつてゐない。下部の機關は殆んど存在してゐない。宣傳も少く、組織は更に少い。では小數派運動の機關紙『労働者』は、系統的に自己の弱點の原因を發見することに努力したか？ すべてこれらの弱點の根據を暴露したか？ 小數派運動の執行委員會は、小數派運動の組合員を地區的に組織しようとして試みたか、又何故かくも減少して行くか、を彼等に質問したか？ 否、時々執行委員會が開

催され、自己の弱點を批判した決議を採用し、それで満足してゐる。しかも事態はこれまでより一層進展してゐるのだ。果してこれは耐ええられることであらうか？ 否、これは單なる自己批判の遊戯であつて、決して眞の自己批判ではない。

この二つの例を指摘するに止めよう。他の國の同志諸君が私の言葉を補足し、そしてどうして自己批判が一片の空語になるかを諸君がはつきり知られんことを希望する。どうして或る同志は自己批判から主として組織上の結論を引き出すことができないかを諸君が知られんことを希望する。

更に失業の例をとらう。吾々は皆、幾百萬の失業者が存在してゐること、これは労働者大衆を奪起させる重要な問題であることを知つてゐる。では私は質問する。これに關してイギリスで何が起つたか？ 吾々は失業者を組織する方向に向つて前進してか？ イギリスの吾々の労働者組織はその發展が固定してゐる。充分大衆的性質を帯びない行進が時折行はれ、次で請願書が提出され、しかもすべてが傳統的に、徐々に又官僚的に行はれてゐる。ドイツ、アメリカ合衆國、ラテン・アメリカに於ても失業者を組織するために爲されたことは極めて僅かであり、日本に於ては何も爲されてゐない。等々。それ故に吾々は、しからば何故そうであるかを質問せざるをえないのだ。現在幾百萬の人間が死活視してゐるこの重要問題に對するかゝる誤つた態度の原因は何處にあるか？ それに對してたゞ一つの答へしかない。それは組合主義的傾向であり、新に生じた情勢を利用し、飢と失業とによつて煽

動されてゐる大衆を自己の味方に引きつけ、彼等を××的労働組合運動のまわりに結成する能力のないことであり、前革命的な活動テンポである。しかしながら今こそ、活動の他の方法及び他の形態が必要とされる時期である。

だが吾々の支部のうちにはもつと重大な意義をもつてゐる事實がある。こゝに出席してゐるすべての人々は、支部が大衆の不満の増大を看過し、吾々の意志なしに、又吾々の知らない間にストライキが起つてゐるといふような二三の事實を知らないであらう。私は國際赤色労働組合に宛てられた報告のうちから、工場の事件に對して吾々の役員がとつた官僚的な態度の幾十の例を擧げることが出来る。彼等は、彼等の所へ誰か來て工場で何か起つたかを報告するまで待つてゐるのだ。彼等は、彼等自らが工場内へ這入つて行かなければならないといふことを考へもしないで、労働者が彼等のところへ來るにちがいないといふ立場にまだ立つてゐるのだ。それ故に、大衆の活動性の増大と吾々の役員の停滞的受動化との間に間隙が生ずるのだ。

チエツコ・スロヴァキア、アメリカ、イギリス、スペイン、フランス等々の支部を一瞥せよ。彼等の活動を一見して見よ。吾々はこう問はざるをえない。彼等は何等かの計畫性をもつてゐるであらうか、彼等は重要な地方に全力を注ぐといふ任務を一度でも提起したことであるか？ 決議は澤山ある。だがこれに引きかへ實踐的指導は極めて少い。

吾々の敵の強力なる戦線からの革命的労働組合運動に對する残忍なる突撃を防禦しうるためには、吾々は自己の陣列を再組織し、吾々の活動のテンポを變更することを學ばねばならぬ。國際赤色労働組合支持者たるものは一人残らず、動員され、彼等のすべての筋肉及びすべての神経が緊張させられねばならぬ、吾々の組織の成員はすべては積極的に活動し、吾々の方針を精力的に實現せねばならぬ。同志諸君、吾々は、吾々の陣列中にまだ官僚主義、幾多の舊い傳統があること、又攻撃をはねのけて××へ移るために必要な衝撃力及び集中された熱情がまだ缺けてゐることを認めざるをえないであらう。

## 二 右翼日和見主義及び左翼的誤謬に抗して

第四回大會以來、國際赤色労働組合支部の重要な部分に、第四回大會の決定の實行を危機に陥れてゐる極めて危険、且つ有害な右翼日和見主義的傾向が現はれた。右翼日和見主義者は經濟闘争の獨自指導をば吾等の災の原因となした。この戦野に於ける闘士は、ワルヘル、ブランドラーその他の指導下にあるドイツ共産黨内の左翼グループであつた。すでに國際赤色労働組合第四回大會に於てこれらのグループは絶對多數者の××的戦術に彼等の方針を對置したのである。

彼等の方針なるものは如何なる點にあるか？ 彼等がとつてゐる見地は、經濟闘争の獨自的指導は